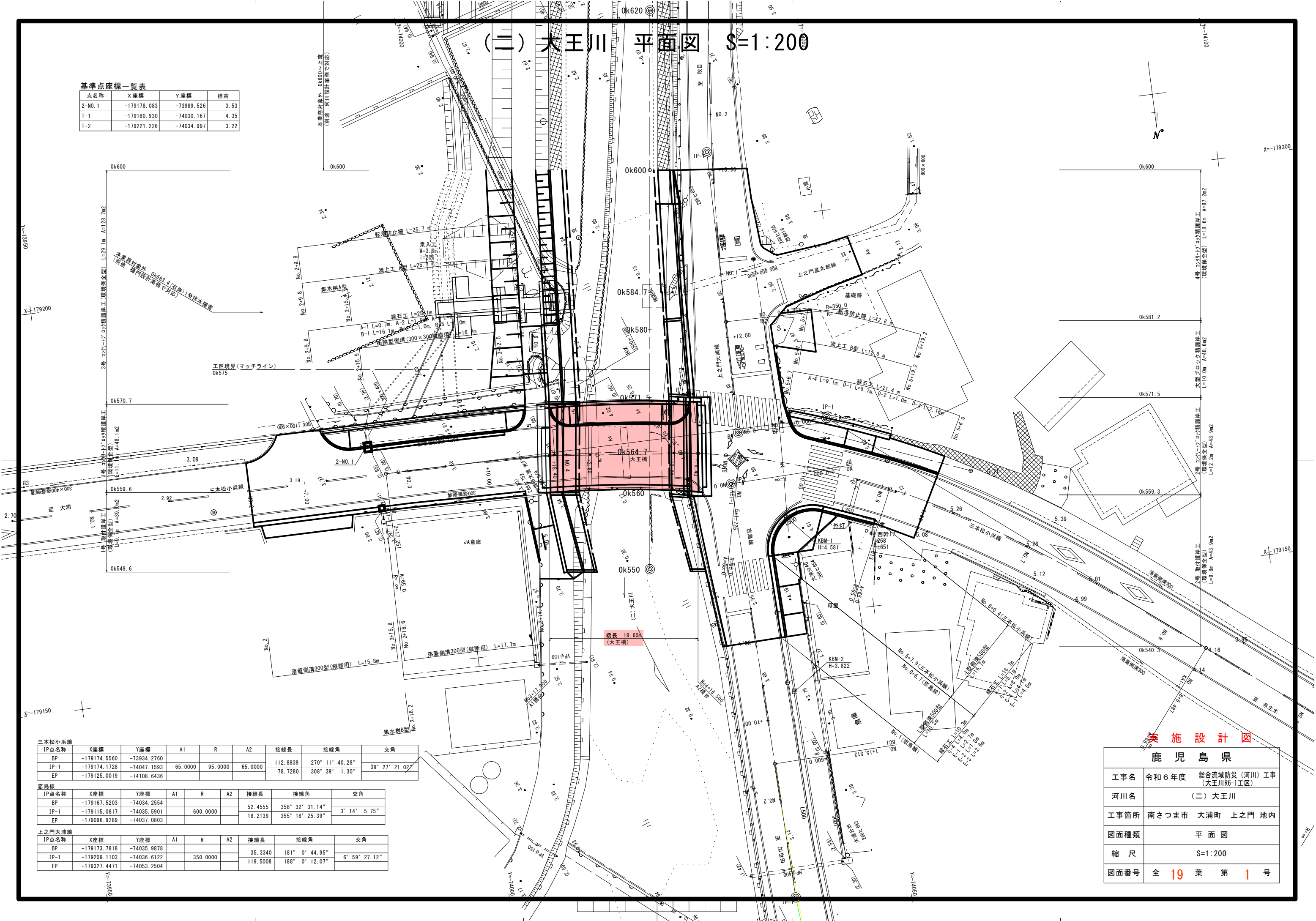


# (二) 大王川 平面図 S=1:200

基準点座標一覧表

点名称	X座標	Y座標	標高
2-NO.1	-179178.083	-73989.526	3.53
T-1	-179180.930	-74030.167	4.35
T-2	-179221.226	-74034.997	3.22

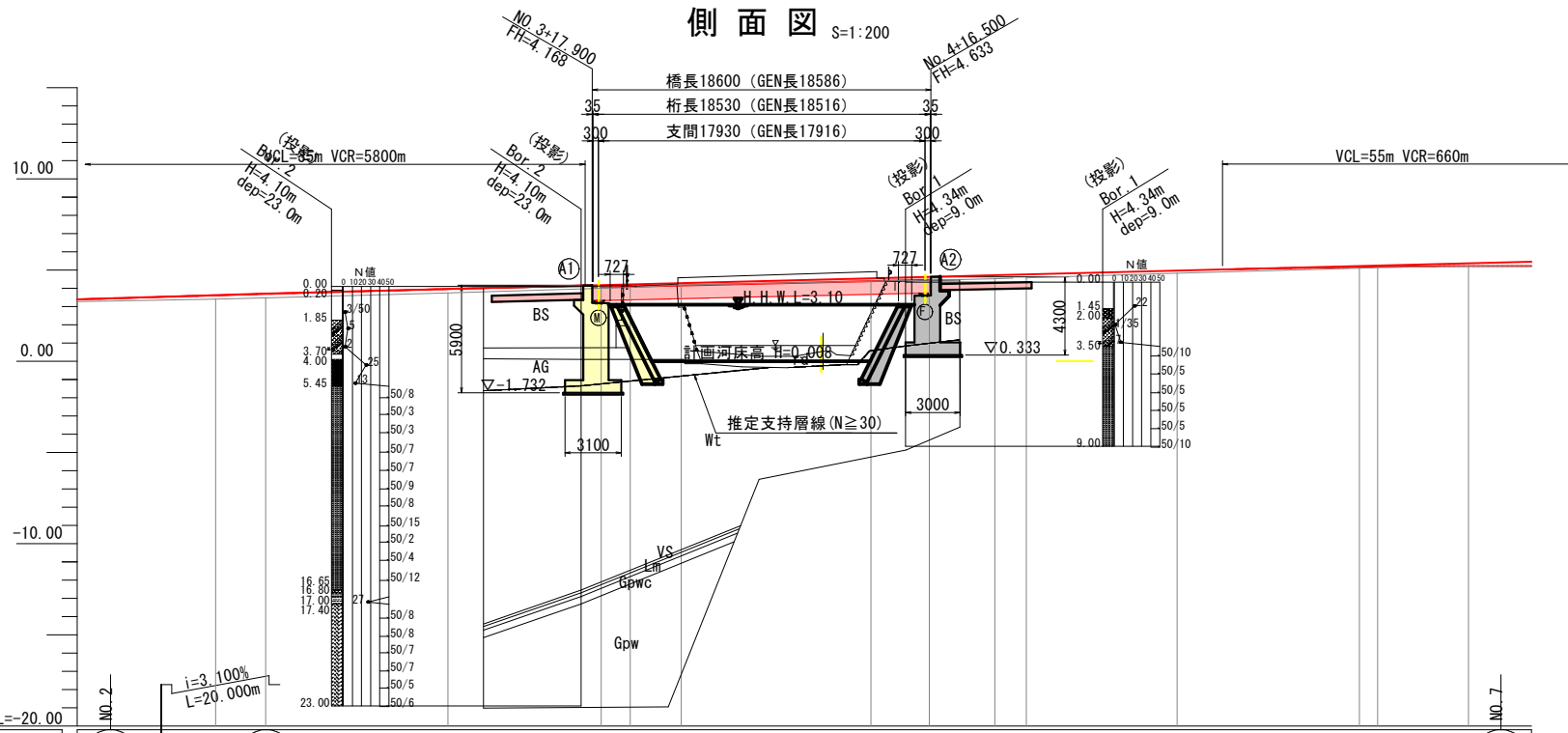


実施設計図

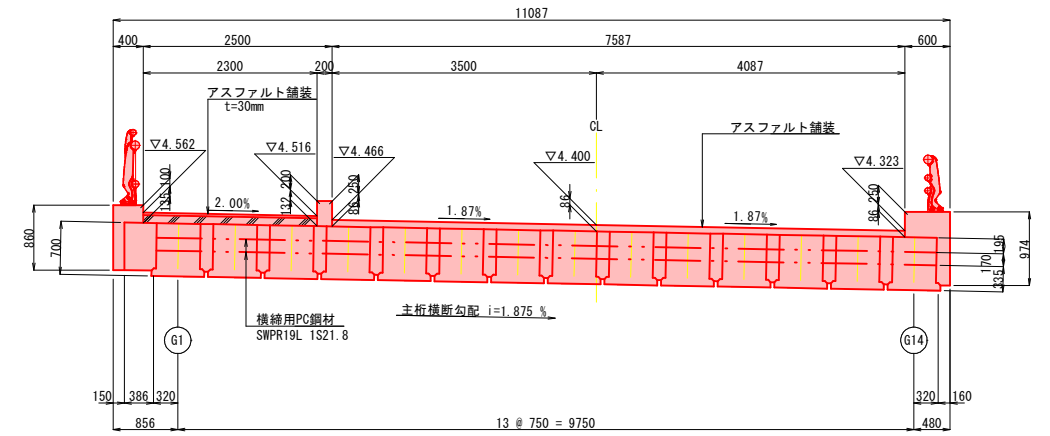
鹿児島県	
工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二) 大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	平面図
縮尺	S=1:200
図面番号	全 19 葉 第 1 号

# 大王橋 橋梁一般図

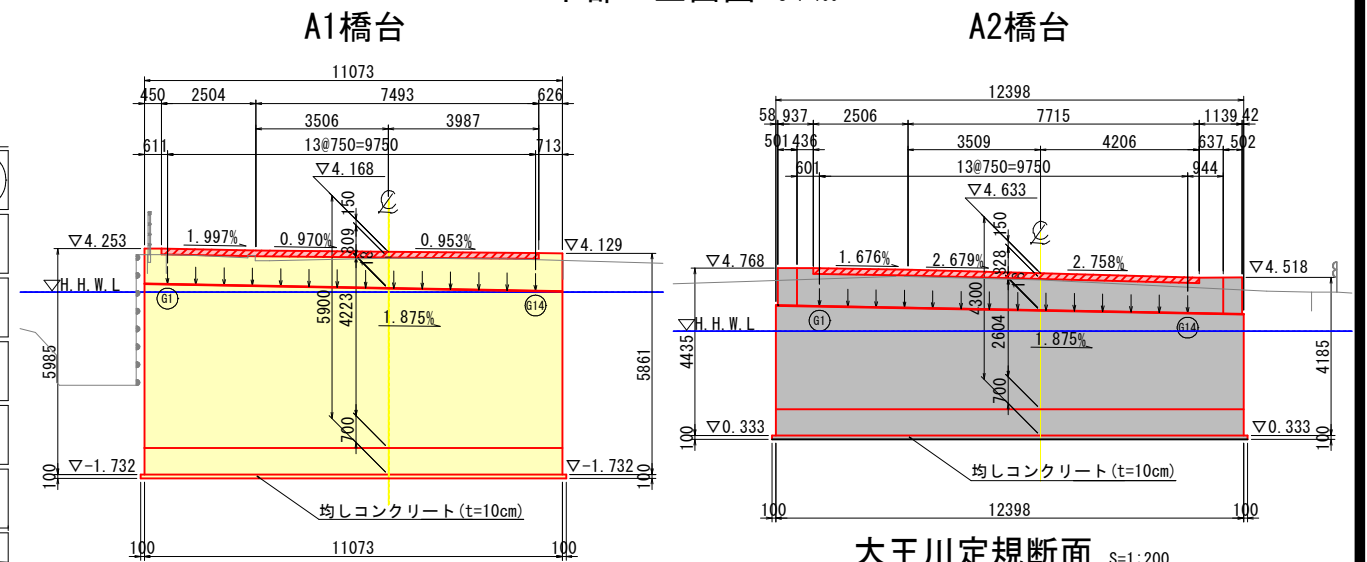
側面図 S=1:200



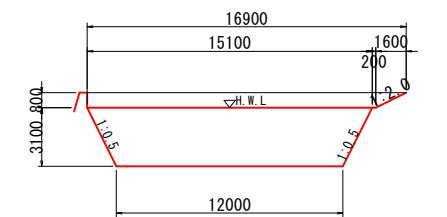
上部工断面図 S=1:50  
(支間中央部)



下部工正面図 S=1:100

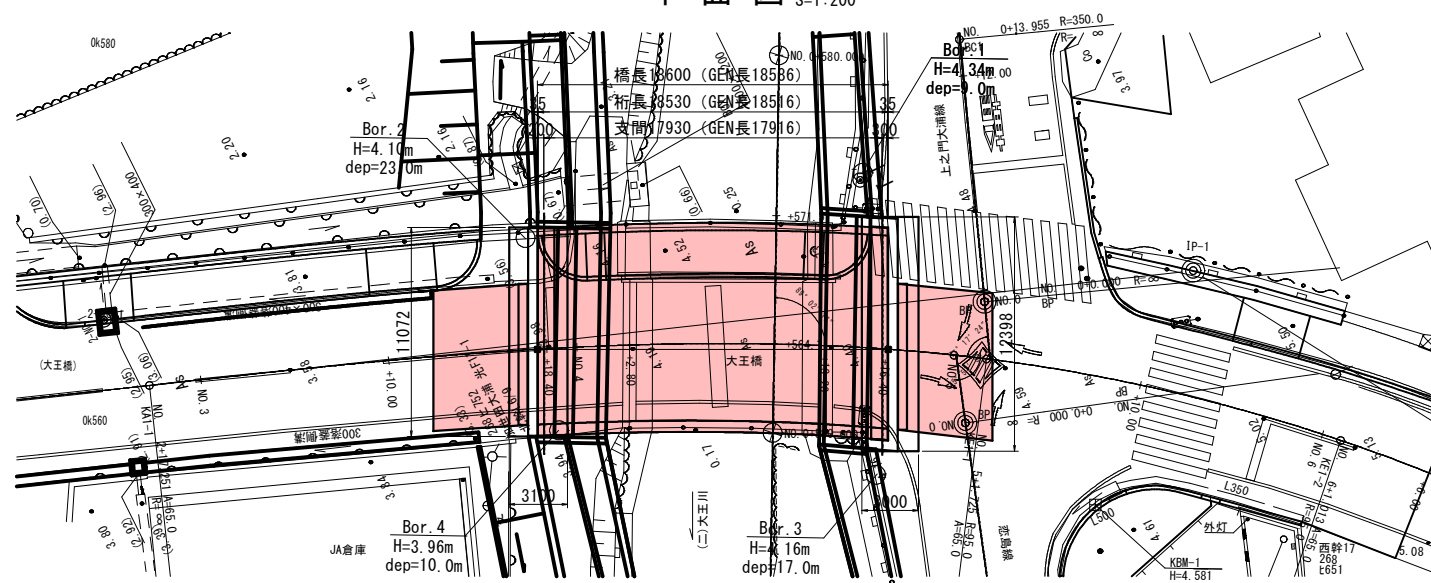


大王川定規断面 S=1:200



勾配	3.100		3.720		5.720	
計画高	3.610	3.690	3.970	4.168	4.220	4.290
地盤高	3.41	3.47	3.75	4.00	4.06	4.19
追加距離	57.25	60.00	70.00	77.90	78.40	82.80
単距離	10.25	2.75	10.00	7.90	0.50	2.80
測点	KA1-1	NO.3	+10.00	(A1) +17.90	NO.4 +18.40	+2.80
曲線	R=∞ L=57.25		A=65.00 L1=44.47		R=95.00 Lc=19.29	
片勾配	IP.1 IA=38° 27' 21"					
拡幅	TL=55.63 CL=108.24 SL=6.53					

平面図 S=1:200



## 設計条件

道路規格	第3種 第3級
設計速度	40 km/h
橋長	18.586m (GEN長)、18.600m (道路中心線長)
支間長	17.916m (GEN長)
全幅	10.982~11.192m
有効幅員	車道7.482~7.692m、歩道2.500m
平面線形	R=95 A=65 緩和曲線区間
縦断勾配	i=2.500%
横断勾配	(左) 0.83~2.92% (右) 1.50~2.92%
斜角	A1側 90° 00' 00"
	A2側 90° 00' 00"
設計活荷重	A活荷重
設計水平震度	A1橋台: kh=0.14 A2橋台: kh=0.14
舗装	アスファルト舗装 車道t=80mm、歩道t=30mm
形	上部工 プレテンション方式PC単純スラブ桁橋
	下部工 逆T式橋台
式	A1橋台: 直接基礎 A2橋台: 直接基礎
適用示方書	道路標示方書・同解説 I~IV (平成29年11月)

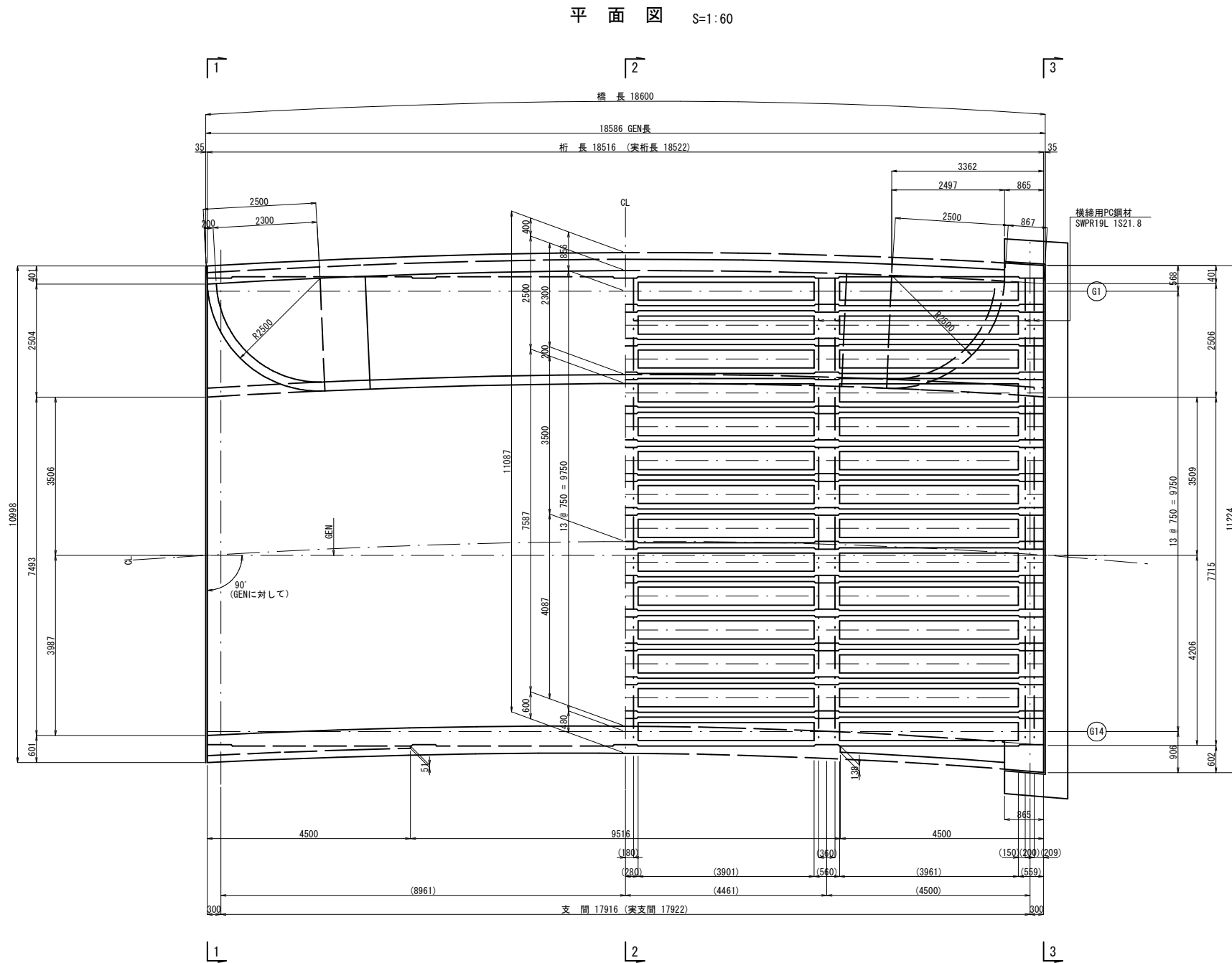
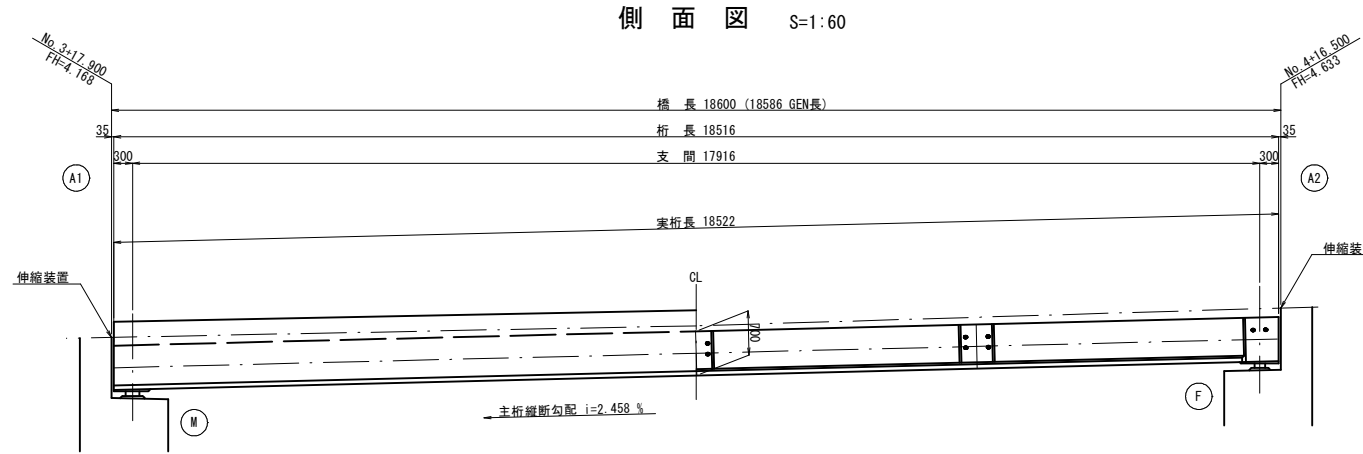
計画高水流量 Q=65m<sup>3</sup>/s  
 粗度係数 n=0.030  
 余裕高 H=0.6m  
 天端幅 W=3.0m  
 護岸勾配 n=1:0.5

## 実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二)大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	大王橋 橋梁一般図
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 2 号



# 上部工一般図(その1)



## 材料強度特性値及び制限値

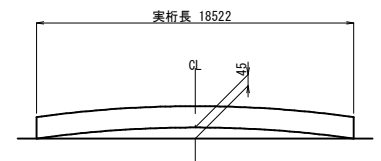
コンクリート (N/mm <sup>2</sup> )		主桁	場所打ち	
設計基準強度		50.0	30.0	
曲げ圧縮応力度制限値	プレストレス導入直後	24.00	16.86	
	前提条件	16.00	11.00	
	耐荷性能	24.00	16.50	
	耐久性能	16.00	11.00	
曲げ引張応力度制限値	プレストレス導入直後	1.89	1.51	
	前提条件	0.00	0.00	
	耐荷性能	3.10	2.20	
	耐久性能	1.80	1.20	
コンクリートが負担できる平均せん断応力度	基本値	0.44	0.37	
	最大値	6.00	4.00	
斜引張応力度制限値	前提条件	せん断orねじり	1.20	0.80
		せん断+ねじり	1.50	1.10
	耐荷性能	せん断orねじり	2.60	1.70
		せん断+ねじり	3.10	2.20
	耐久性能	せん断orねじり	2.30	1.70
		せん断+ねじり	2.80	2.20
プレストレス導入時圧縮強度		※ 35.0	※ 25.0	

※設計計算上の仮定値

P	C	鋼材 (N/mm <sup>2</sup> )	SWPR7BL 1S15.2	SWPR19L 1S21.8
引張強度			1880	1830
降伏点応力度			1600	1580
引張応力度制限値	導入時		1440	1422
	導入直後		1316	1281
	有効(耐荷性能)		1222	1189
	有効(耐久性能)		1128	1098

鉄筋 (N/mm <sup>2</sup> )	SD345	
引張応力度最大値	一般	210
	耐久性(疲労)	180
引張応力度制限値	頂版部 耐久性(防食)	100
	頂版部 耐久性(疲労)	120

## キャンパー図



注) キャンパー量は、主桁製作後90日のそり量の参考値である。しかし、そり量は弾性係数やクリップの変動によりバラツキを生じるため、施工に当たっては設計計画に合うように舗装厚、支承モルタル厚等を調整する必要がある。

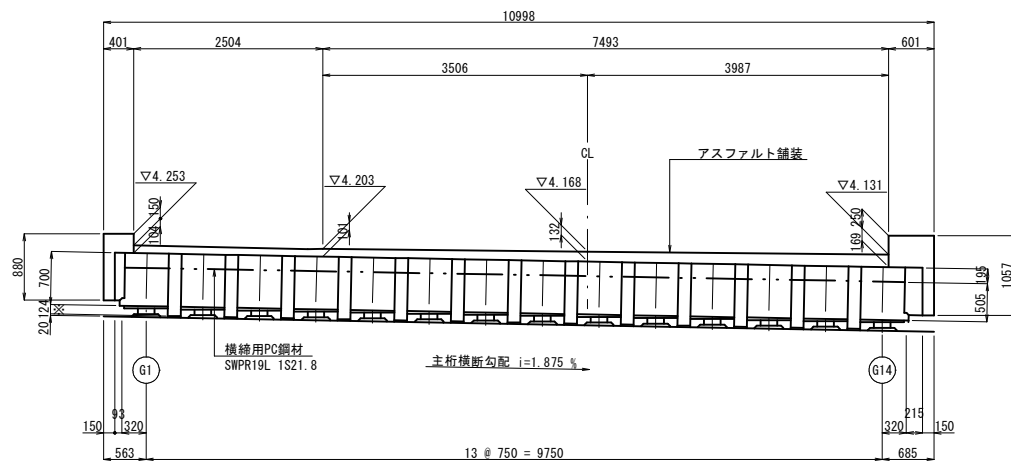
## 実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二) 大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	上部工一般図(その1)
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 4 号

# 上部工一般図(その2)

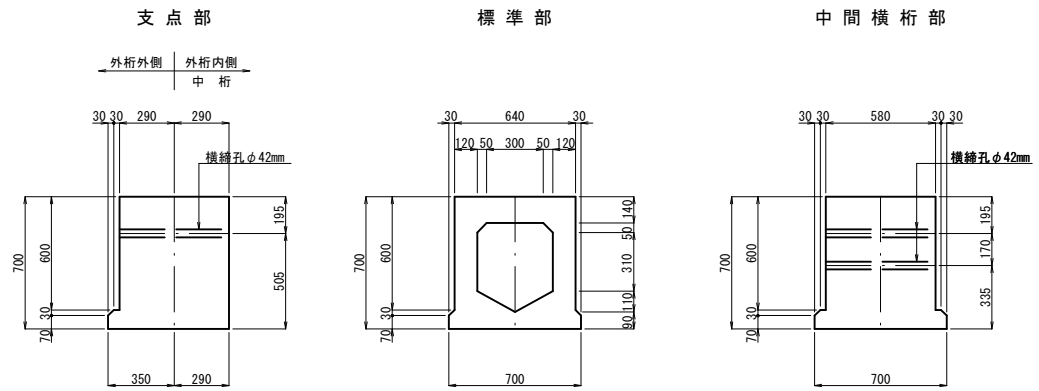
断面図 S=1:50

1 - 1



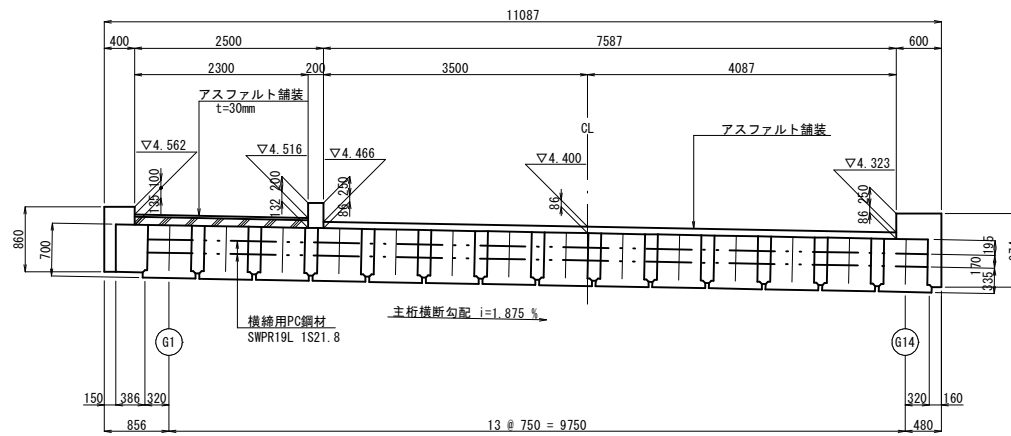
主桁断面図 S=1:20

(AS18)

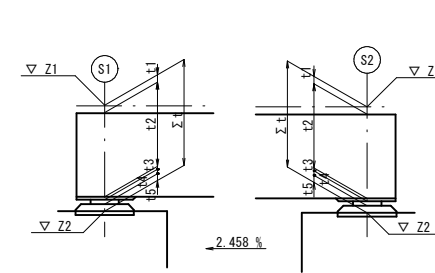


外桁 W=14.293 t  
中桁 W=14.278 t

2 - 2

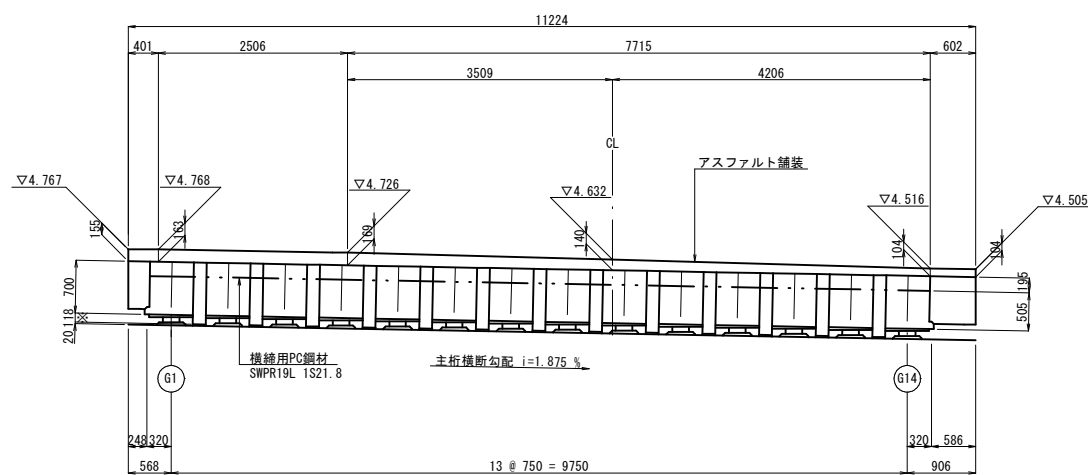


橋座計画高

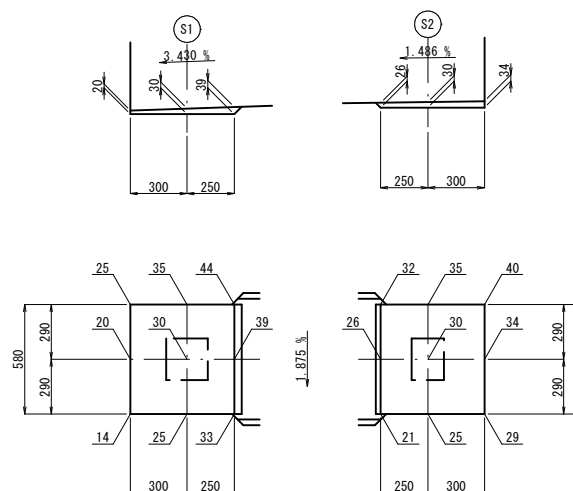


	A 1 橋台 (S1)			A 2 橋台 (S2)			
	G1	CL	G14	G1	CL	G14	
路面高	Z1	4.308	4.176	4.138	4.806	4.624	4.517
調整厚	t1	0.152	0.129	0.164	0.209	0.137	0.104
桁高	t2	0.700	0.700	0.700	0.700	0.700	0.700
レアー厚	t3	0.030	0.030	0.030	0.030	0.030	0.030
支承厚	t4	0.074	0.074	0.074	0.068	0.068	0.068
モルタル厚	t5	0.040	0.040	0.040	0.040	0.040	0.040
合計	Σ t	0.996	0.973	1.008	1.047	0.975	0.942
橋座高	Z2	3.312	3.203	3.129	3.758	3.649	3.576

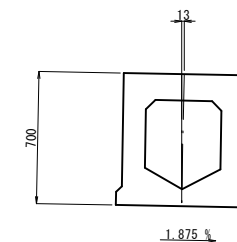
3 - 3



レアー詳細図 S=1:20



主桁据付図 S=1:20



## 実施設計図

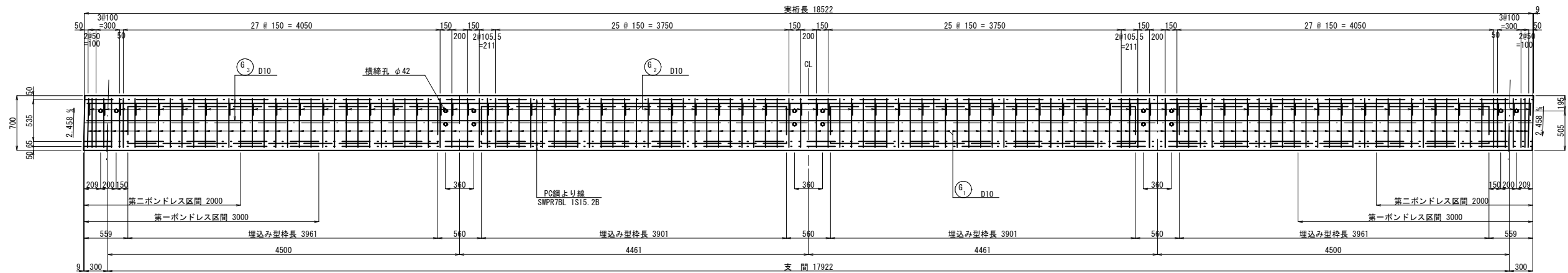
### 鹿児島県

工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二)大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	上部工一般図(その2)
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 5 号

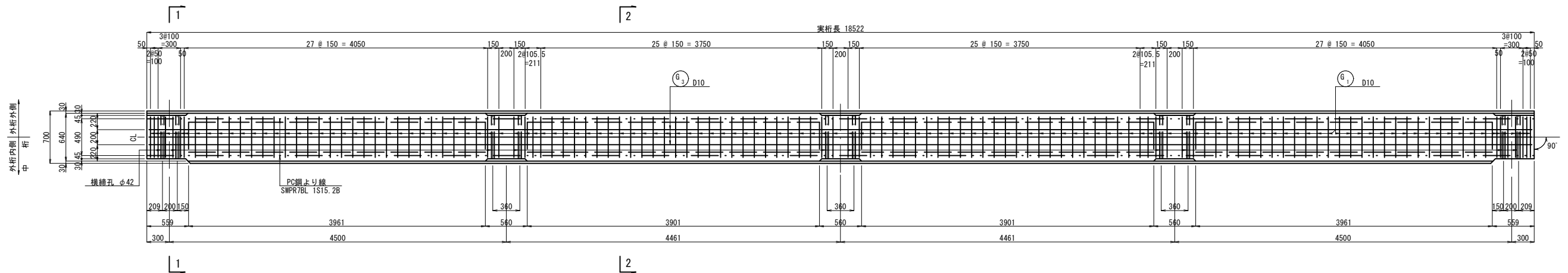
# 主桁構造図

(AS18)

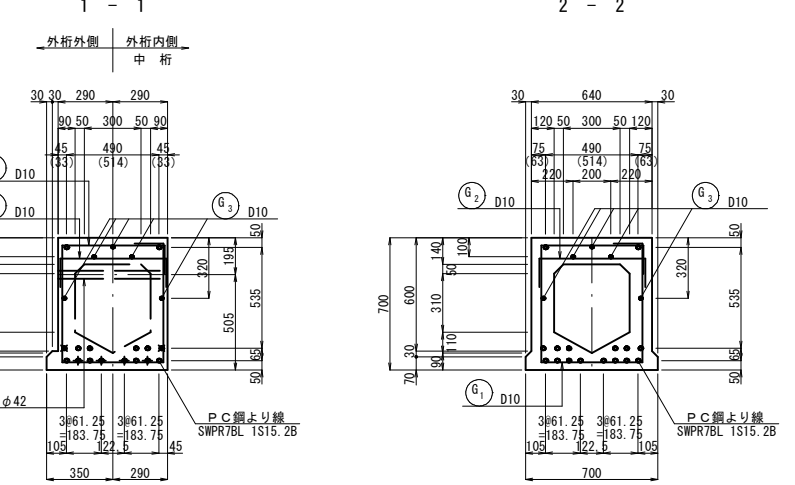
側面図 S=1:30



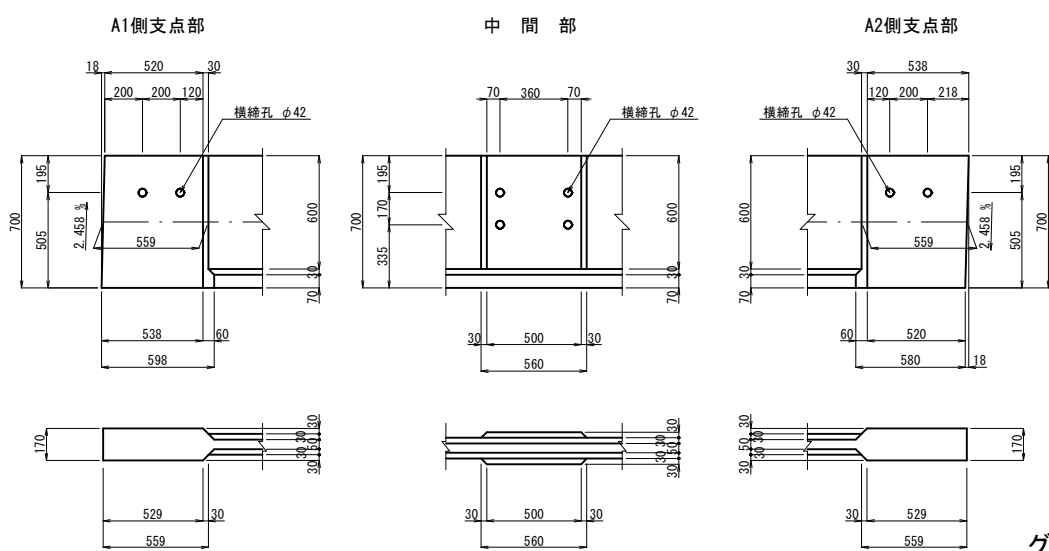
平面図 S=1:30



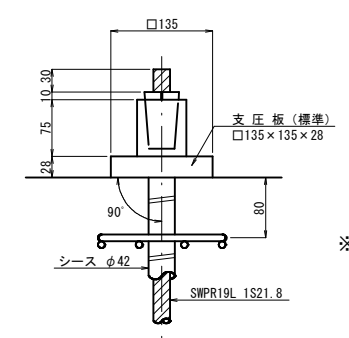
断面図 S=1:20



横締位置詳細図 S=1:20



定着具詳細図 S=1:5



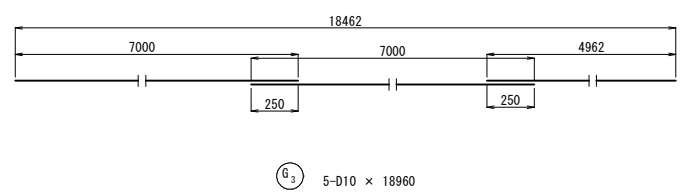
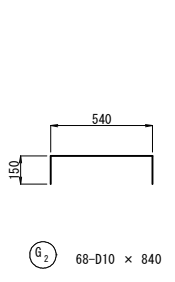
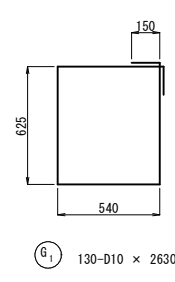
- ※ 主桁製作時の注意事項
- ・地覆埋込み筋…地覆配筋図
  - ・張出し床版用インサート、機械継手…張出し床版配筋図
  - ・伸縮用切欠き…伸縮継手詳細図
  - ・排水用切欠き…排水工詳細図
  - ・防水用切欠き…防水工詳細図
- 以上が主桁に入る為、各図面を参照する事。

## 実施設計図

鹿児島県

工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二)大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	主桁構造図
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 6 号

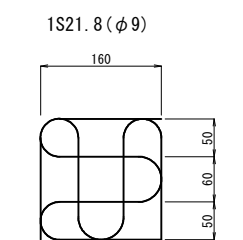
- 凡例
- P C 鋼材
  - ⊕ 第一ボンドコントロール鋼材
  - ⊗ 第二ボンドコントロール鋼材
  - 鉄筋
  - ( ) 最下段及び最上段以外の P C 鋼より線の水平距離



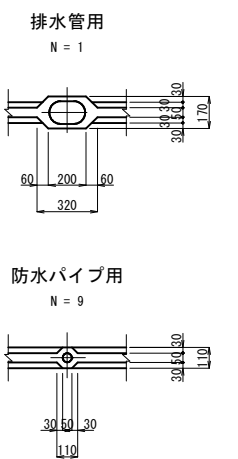
### 鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
G 1	D10	2630	130	0.560	1.473	191.5	
G 2	D10	840	68	0.560	0.470	32.0	
G 3	D10	18960	5	0.560	10.618	53.1	
				SD345	D10	276.6 kg	

グリッド筋 S=1:5



切欠き形状 S=1:20

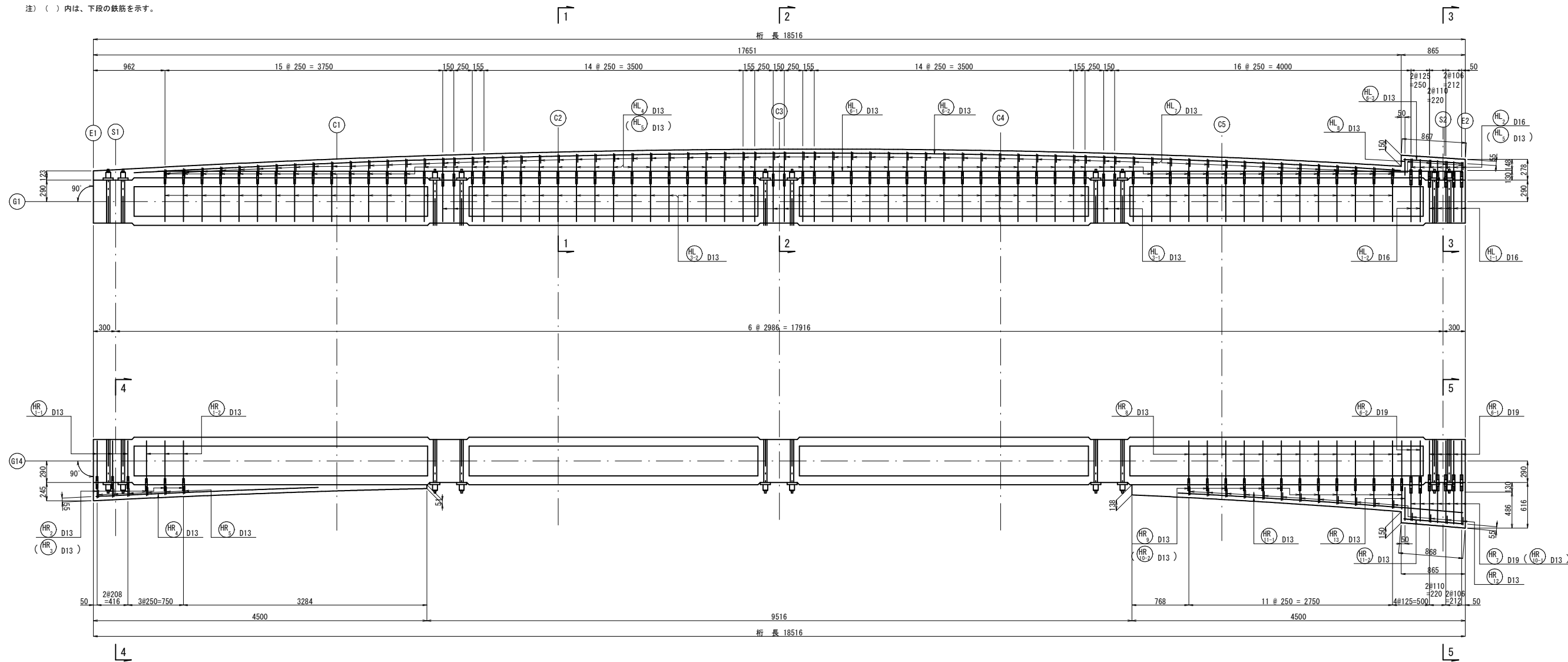


注) 切欠きの位置については、防水工・排水工の図面を参照のこと。  
なお、防水用パイプの端部は桁端より1065mmとする。

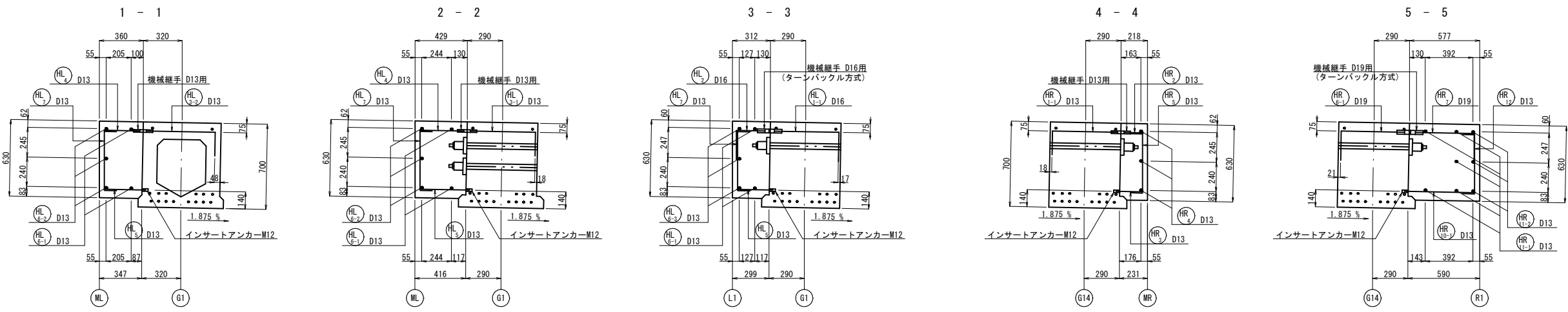
# 張出し床版配筋図(その1)

平面図 S=1:30

注) ( ) 内は、下段の鉄筋を示す。



断面図 S=1:20

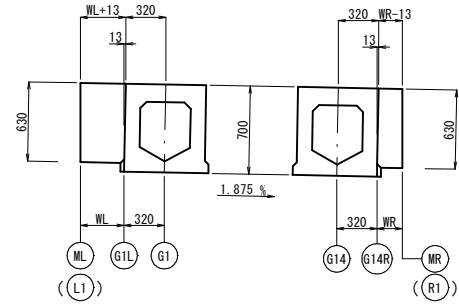


## 実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二)大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	張出し床版配筋図(その1)
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 7 号

# 張出し床版配筋図(その2)

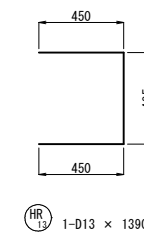
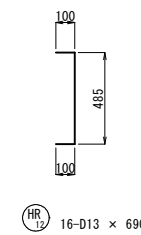
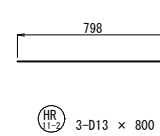
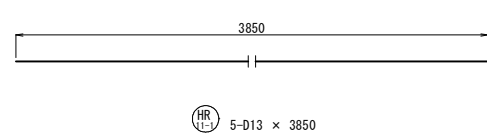
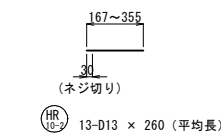
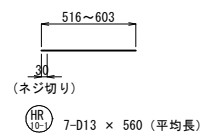
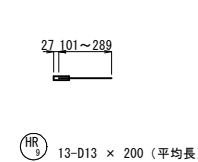
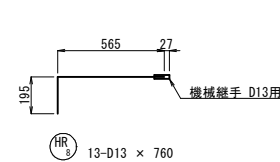
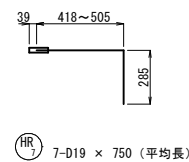
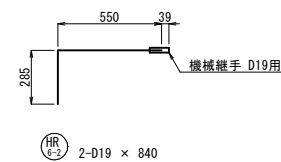
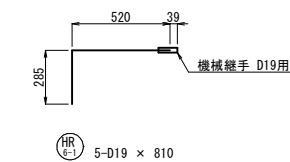
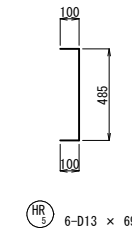
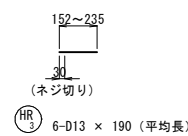
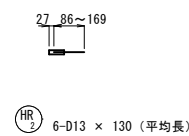
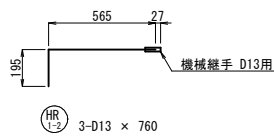
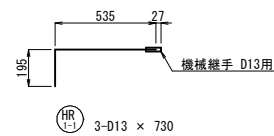
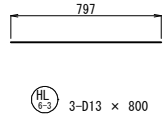
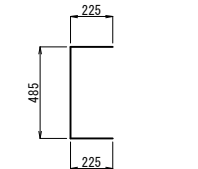
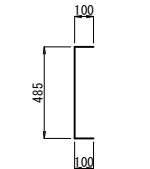
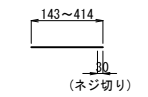
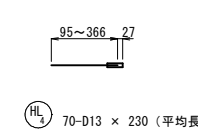
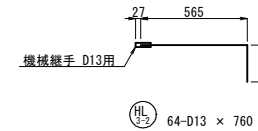
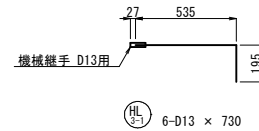
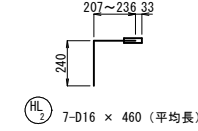
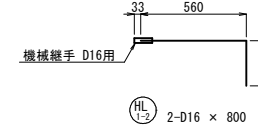
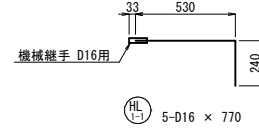
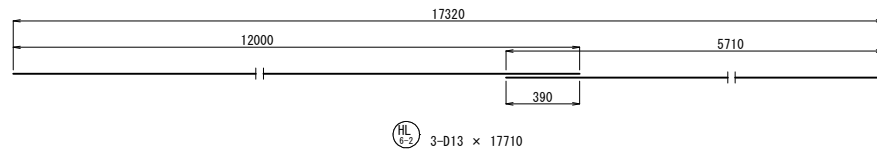
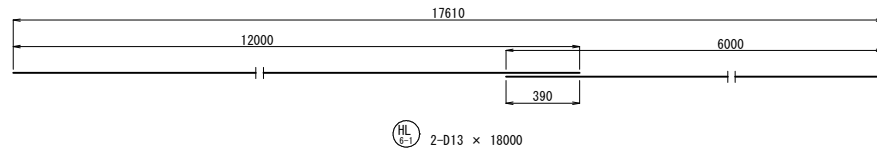
## マーク図



## 数値表

	WL	WR
E 1	93	215
S 1	110	201
C 1	253	83
C 2	347	-
C 3	386	-
C 4	365	-
C 5	277	199
S 2	269	560
E 2	248	586

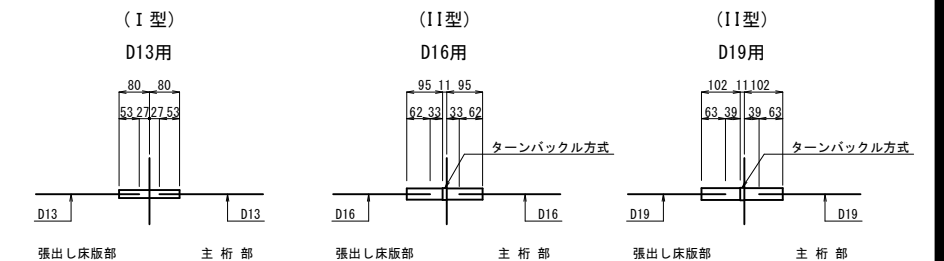
注) クロスライン (S2) (E2) は、地覆外側 (L1) (R1) を表示。



## 鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
(桁埋込筋) HL 1-1	D16	770	5	1.56	1.201	6.0	┌
(桁埋込筋) HL 1-2	D16	800	2	1.56	1.248	2.5	┌
HL 2	D16	460	7	1.56	0.718	5.0	— 平均長
(桁埋込筋) HL 3-1	D13	730	6	0.995	0.726	4.4	┌
(桁埋込筋) HL 3-2	D13	760	64	0.995	0.756	48.4	┌
HL 4	D13	230	70	0.995	0.229	16.0	— 平均長
HL 5	D13	280	77	0.995	0.279	21.5	— 平均長
HL 6-1	D13	18000	2	0.995	17.910	35.8	—
HL 6-2	D13	17710	3	0.995	17.621	52.9	—
HL 6-3	D13	800	3	0.995	0.796	2.4	—
HL 7	D13	690	74	0.995	0.687	50.8	┌
HL 8	D13	940	1	0.995	0.935	0.9	┌
						246.6	kg
(桁埋込筋) HR 1-1	D13	730	3	0.995	0.726	2.2	┌
(桁埋込筋) HR 1-2	D13	760	3	0.995	0.756	2.3	┌
HR 2	D13	130	6	0.995	0.129	0.8	— 平均長
HR 3	D13	190	6	0.995	0.189	1.1	— 平均長
HR 4	D13	3000	3	0.995	2.985	9.0	—
HR 5	D13	690	6	0.995	0.687	4.1	┌
(桁埋込筋) HR 6-1	D19	810	5	2.25	1.823	9.1	┌
(桁埋込筋) HR 6-2	D19	840	2	2.25	1.890	3.8	┌
HR 7	D19	750	7	2.25	1.688	11.8	— 平均長
(桁埋込筋) HR 8	D13	760	13	0.995	0.756	9.8	┌
HR 9	D13	200	13	0.995	0.199	2.6	— 平均長
HR 10-1	D13	560	7	0.995	0.557	3.9	— 平均長
HR 10-2	D13	260	13	0.995	0.259	3.4	— 平均長
HR 11-1	D13	3850	5	0.995	3.831	19.2	—
HR 11-2	D13	800	3	0.995	0.796	2.4	—
HR 12	D13	690	16	0.995	0.687	11.0	┌
HR 13	D13	1390	1	0.995	1.383	1.4	┌
						97.9	kg
				SD345	D19	24.7	kg
					D16	13.5	kg
					D13	306.3	kg
				合計		344.5	kg
				機械継手	D19用	7 組	ターンバックル方式
					D16用	7 組	
					D13用	89 組	
				インサートアンカー	M12	103 個	

## 機械継手部詳細図 S=1:10



## 実施設計図

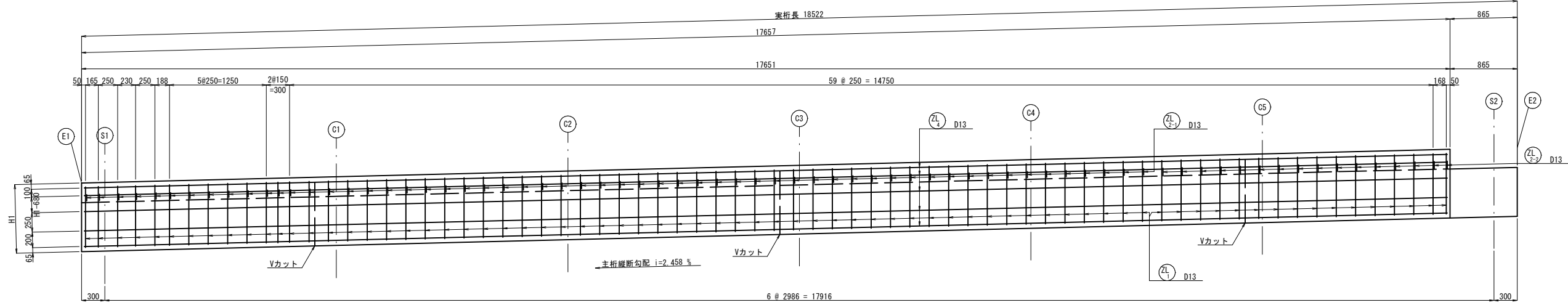
鹿児島県	
工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二) 大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	張出し床版配筋図(その2)
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 8 号



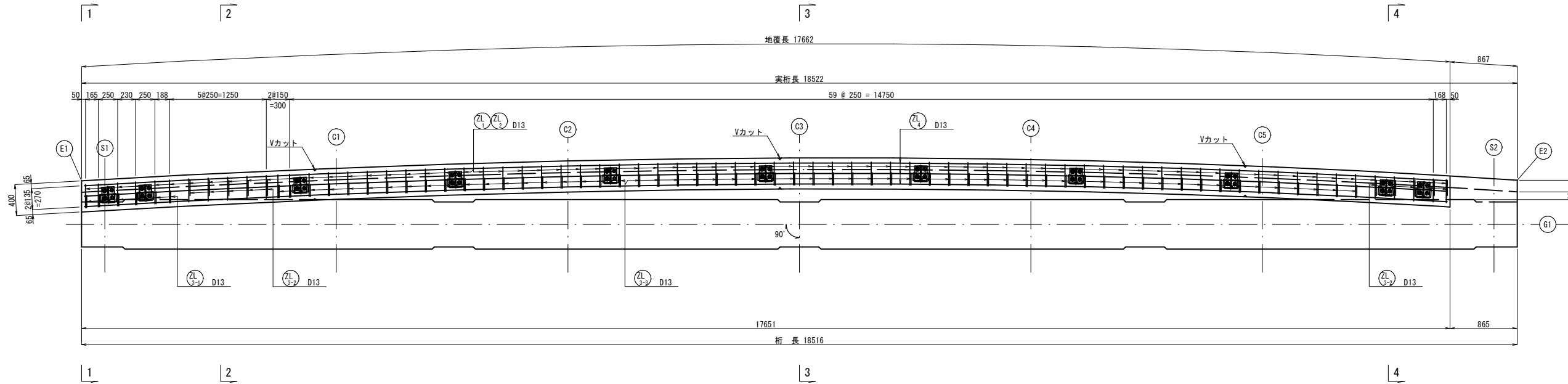
# 地覆配筋図(その1)

歩道側

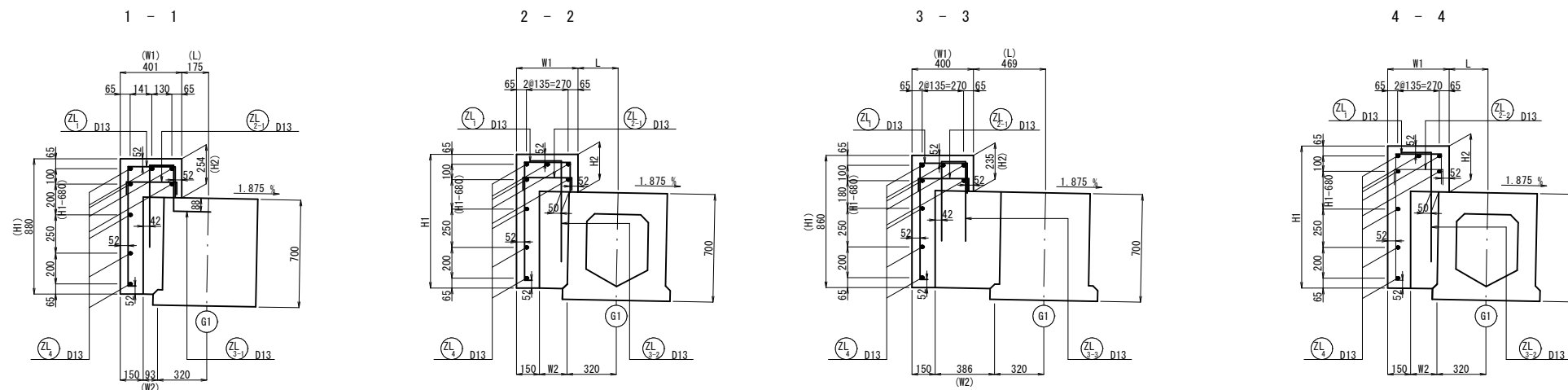
側面図 S=1:30



平面図 S=1:30



断面図 S=1:20



※ かぶりは主桁のそりを考慮し設定しているが  
施工時にかぶりは最低30mm確保する事。

## 実施設計図

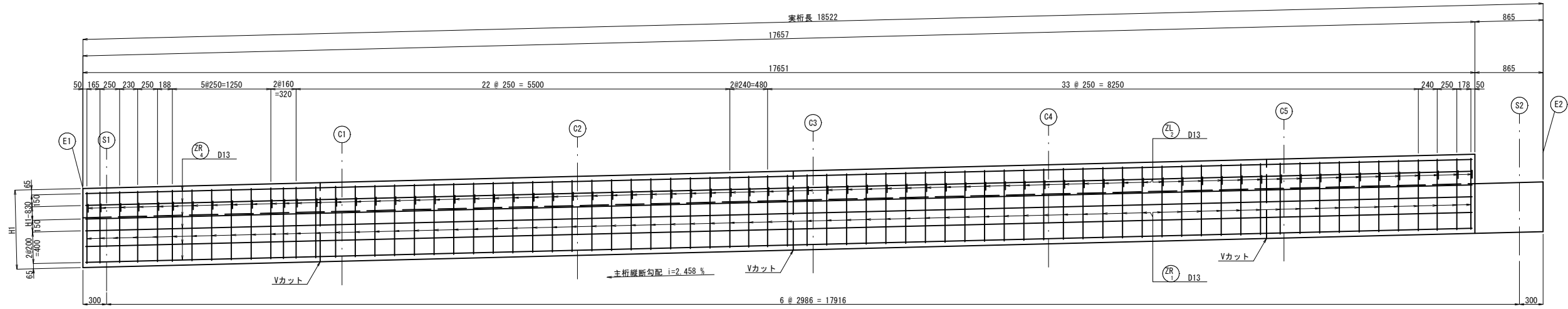
鹿児島県

工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二)大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	地覆配筋図(その1)
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 9 号

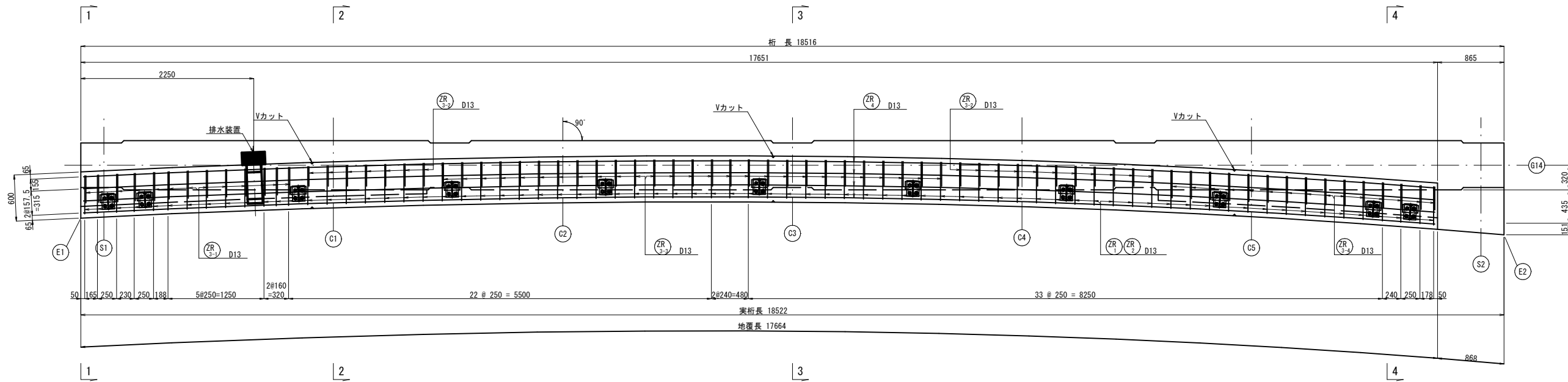
# 地覆配筋図(その2)

車道側

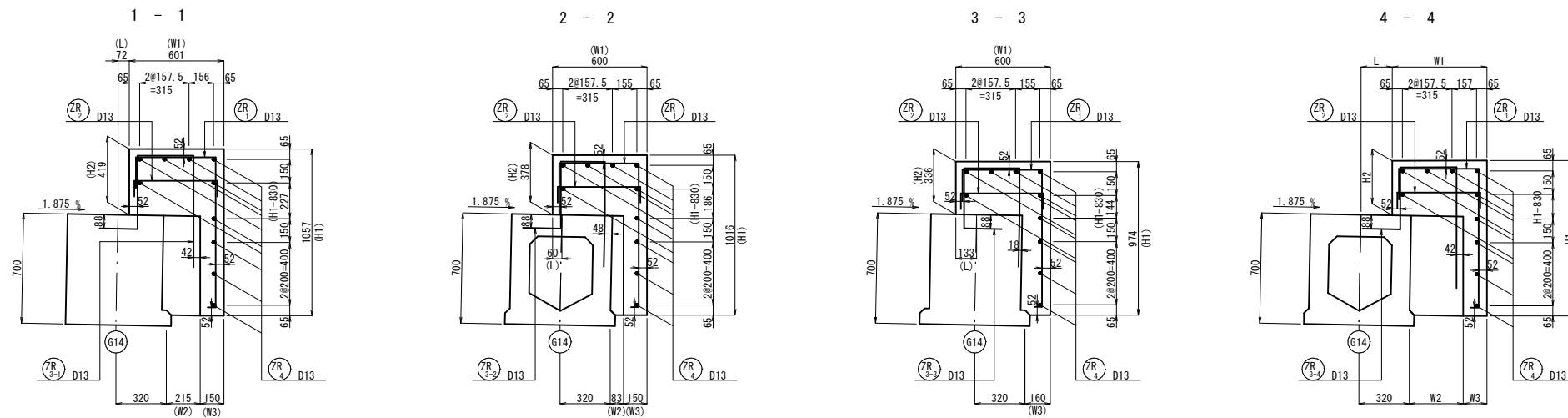
側面図 S=1:30



平面図 S=1:30



断面図 S=1:20



※ かぶりは主桁のそりを考慮し設定しているが  
施工時にかぶりは最低30mm確保する事。

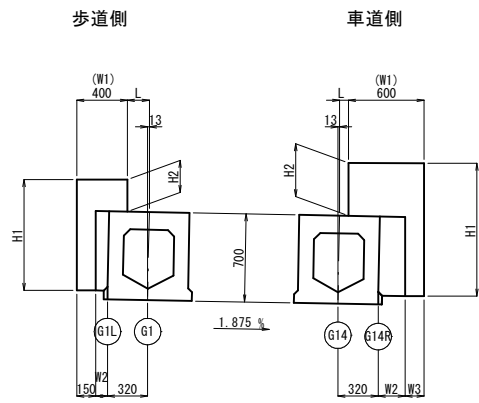
## 実施設計図

鹿児島県

工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二)大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	地覆配筋図(その2)
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 10 号

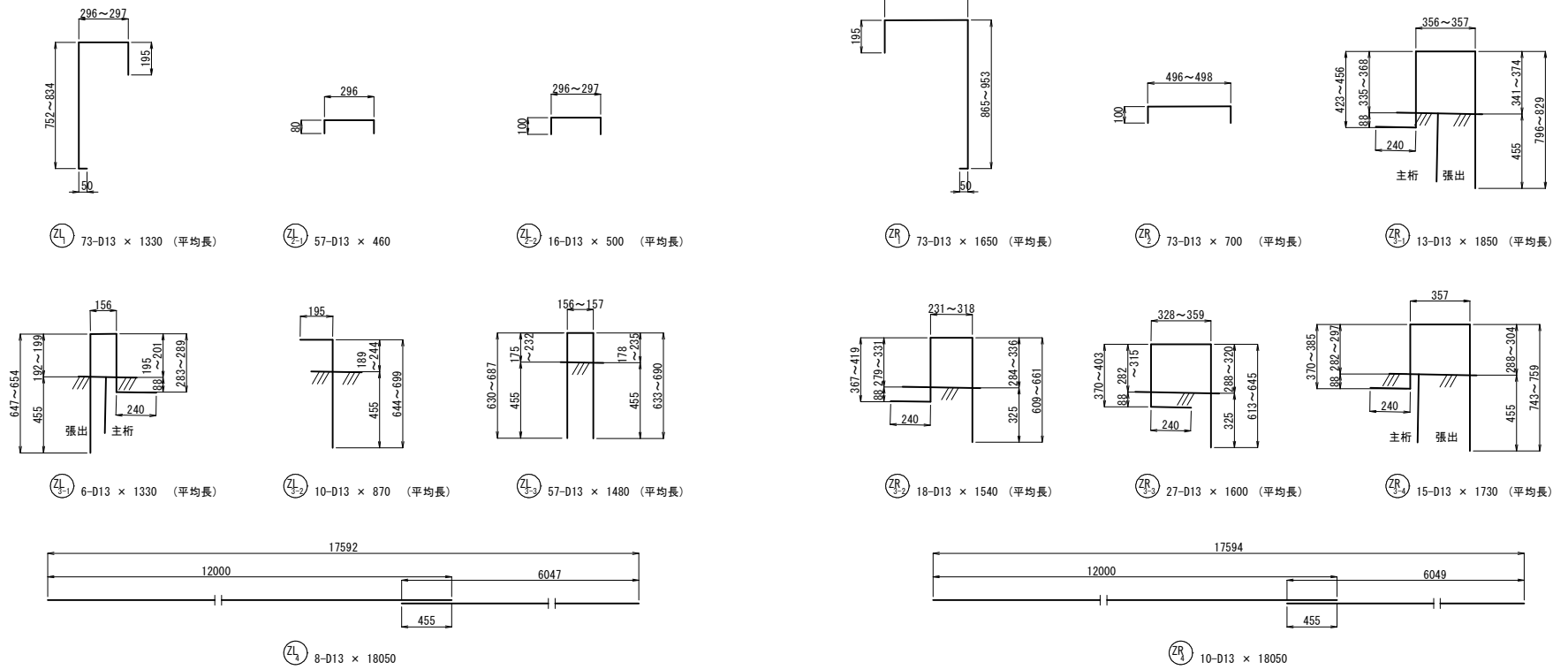
# 地覆配筋図(その3)

マーク図

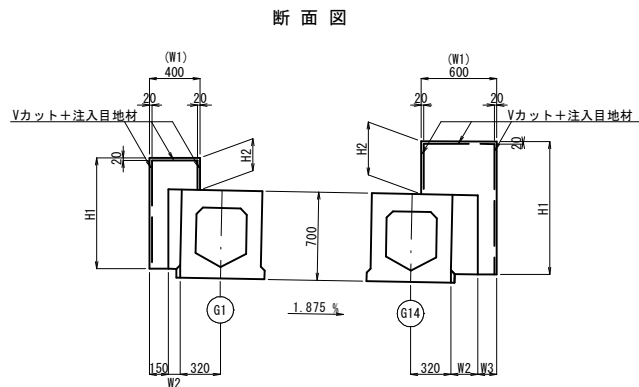


数値表

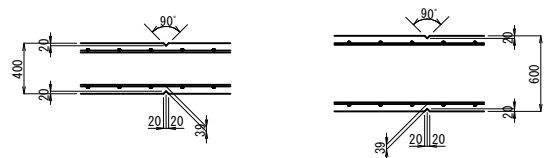
	歩道側					車道側					
	H1	H2	W1	W2	L	H1	H2	W1	W2	W3	L
E1	880	254	401	93	175	1057	419	601	215	150	72
S1	878	252	401	110	192	1053	415	601	201	150	58
C1	862	237	400	253	336	1016	378	600	83	150	-60
C2	856	231	400	347	430	990	352	600	-	168	-126
C3	860	235	400	386	469	974	336	600	-	160	-133
C4	874	249	400	365	448	969	330	600	-	218	-75
C5	899	274	400	277	360	974	335	601	199	150	55
S2	934	309	401	118	201	991	351	602	409	151	265
E2	938	313	401	98	180	993	354	602	435	151	290
平均	877	252	-	-	-	992	353	-	-	-	-



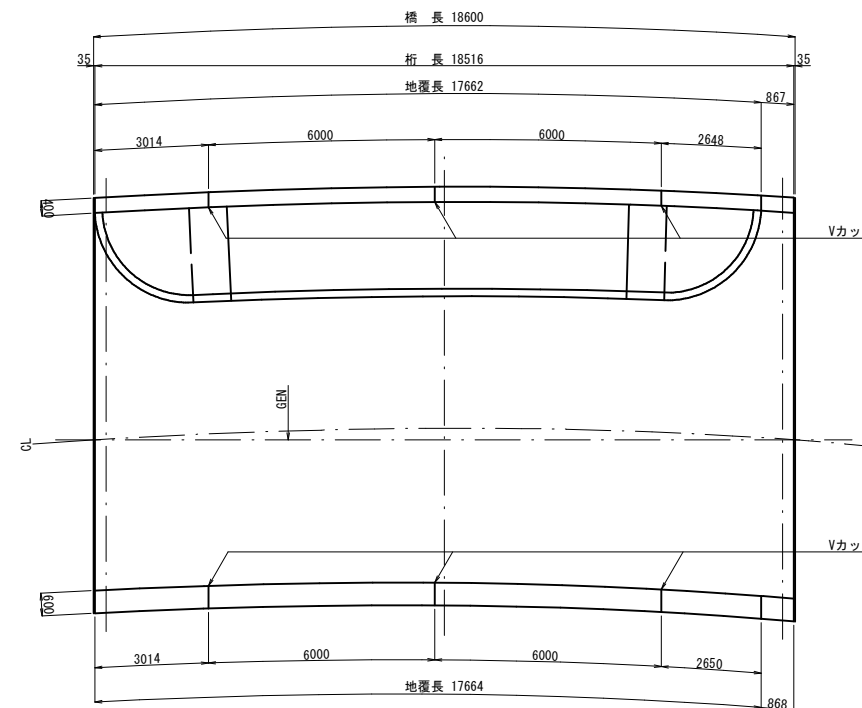
Vカット詳細図 S=1:30



平面図



Vカット位置図 S=1:100



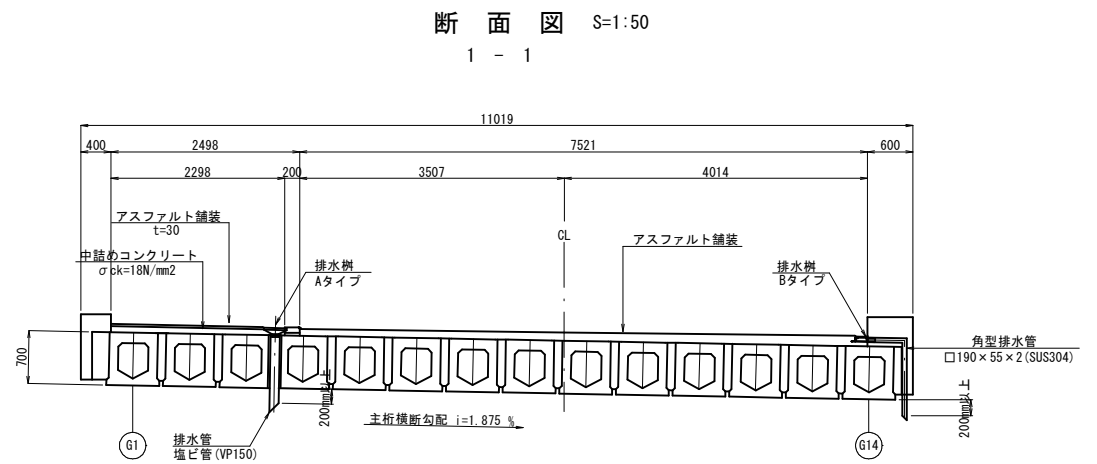
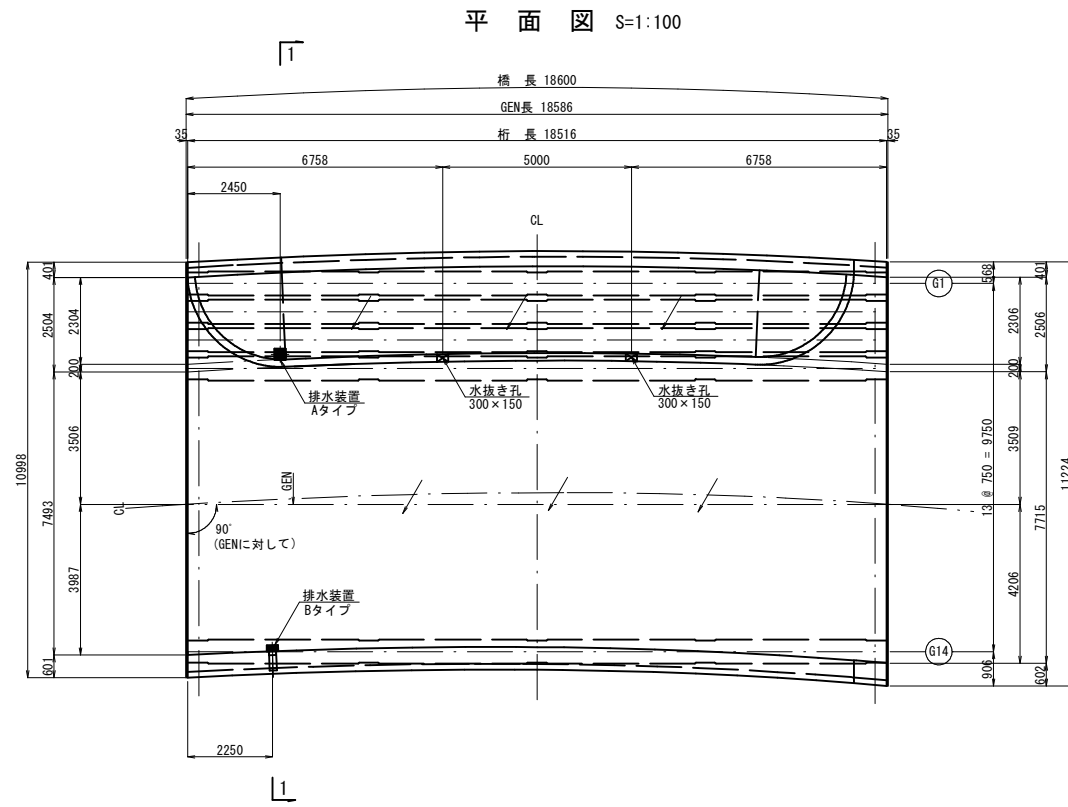
鉄筋表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
ZL 1	D13	1330	73	0.995	1.323	96.6	平均長
ZL 2-1	D13	460	57	0.995	0.458	26.1	平均長
ZL 2-2	D13	500	16	0.995	0.498	8.0	平均長
(桁埋込筋) ZL 3-1	D13	1330	6	0.995	1.323	7.9	平均長
ZL 3-2	D13	870	10	0.995	0.866	8.7	平均長
ZL 3-3	D13	1480	57	0.995	1.473	84.0	平均長
ZL 4	D13	18050	8	0.995	17.960	143.7	
375.0 kg							
ZR 1	D13	1650	73	0.995	1.642	119.9	平均長
ZR 2	D13	700	73	0.995	0.697	50.9	平均長
(桁埋込筋) ZR 3-1	D13	1850	13	0.995	1.841	23.9	平均長
(桁埋込筋) ZR 3-2	D13	1540	18	0.995	1.532	27.6	平均長
(桁埋込筋) ZR 3-3	D13	1600	27	0.995	1.592	43.0	平均長
(桁埋込筋) ZR 3-4	D13	1730	15	0.995	1.721	25.8	平均長
ZR 4	D13	18050	10	0.995	17.960	179.6	
470.7 kg							
SD345				D13	845.7 kg		

実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二)大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	地覆配筋図(その3)
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 11 号

# 排水工詳細図

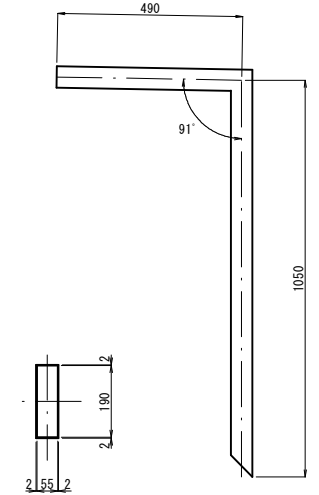
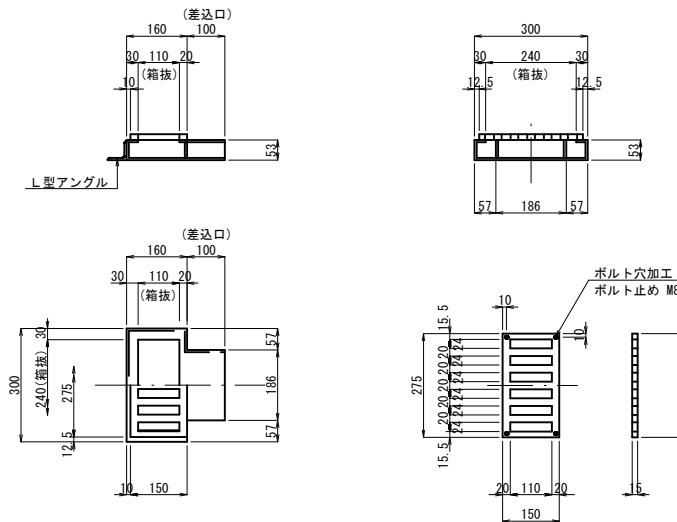
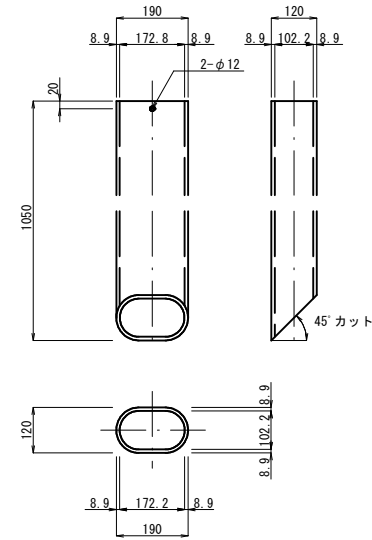
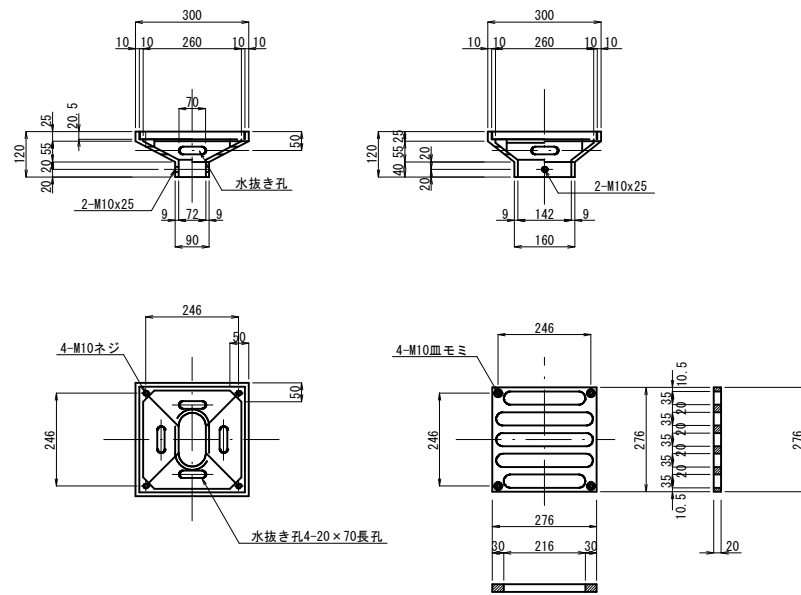


排水樹 S=1:10  
Aタイプ  
N = 1

塩ビ管 (VP150) S=1:10  
N = 1, L = 1050

排水樹 S=1:10  
Bタイプ  
(SUS, t=6.0mm 差込口付)  
N = 1

角型排水管 S=1:10  
SUS, t=2.0mm  
N=1, L=1540



注) フタはボルトによる取り付けとする。

注) フタはボルトによる取り付けとする。  
ただし、ボルトは目皿上面に飛び出ない仕様とする。

排水樹材料表

符号	品名	材質	数量	質量(kg)	備考
1	本体	FC250	1	9.0	
2	目皿	FC250	1	4.6	亜鉛メッキ
3	ボルト	SS400	2	0.1	亜鉛メッキ
4	サラボルト	SS400	4	0.1	亜鉛メッキ
1組分合計				13.8 kg	

排水樹材料表

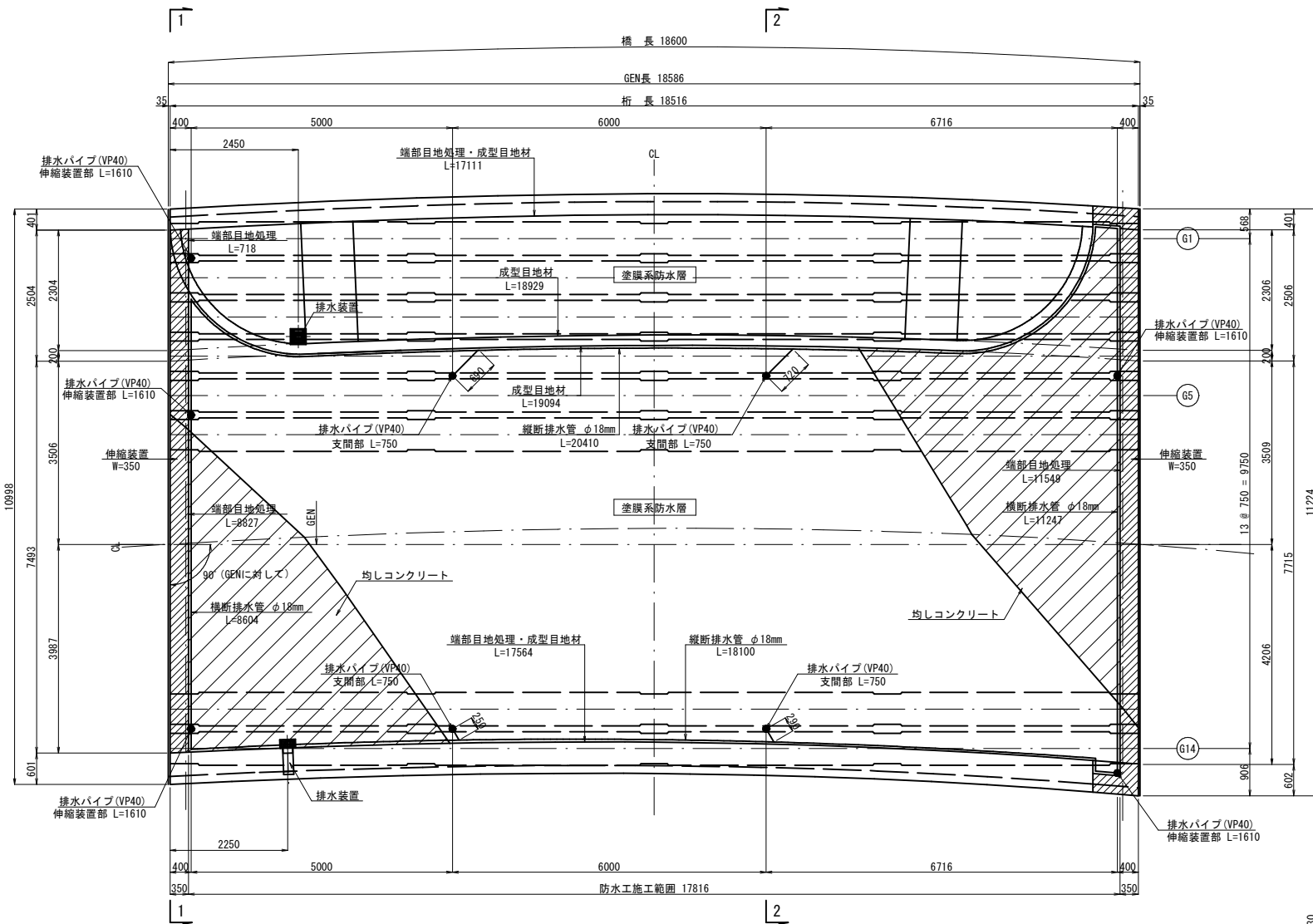
符号	品名	材質	数量	質量(kg)	備考
1	目皿	FC 250	1	2.9	ボルト穴加工
2	排水樹	SUS 304	1	6.88	板厚 6mm
3	補強アングル	SUS 304	1	1.35	L=50x50x6
4	角型排水管	SUS 304	1	12.47	□190x55x2t(肉寸) L=1540 W=8.1kg/m
1組分合計				FC250: W1= 2.9 kg/個 SUS: W2= 20.70 kg/組	

## 実施設計図

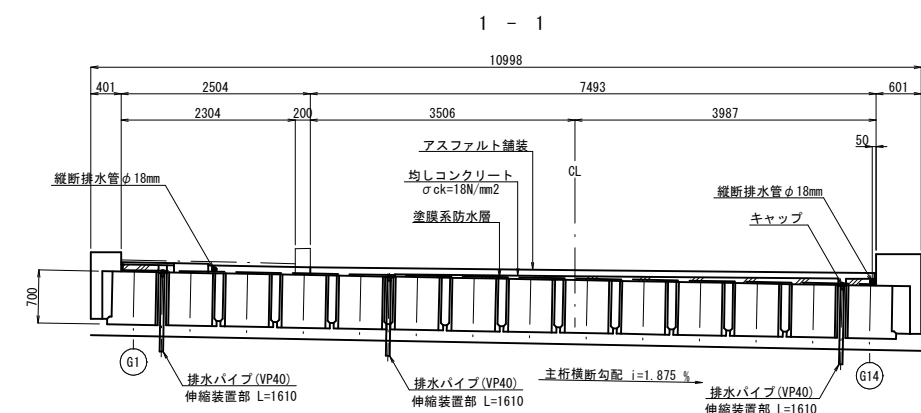
鹿児島県	
工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二)大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	排水工詳細図
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 12 号

# 防水工詳細図

平面図 S=1:60

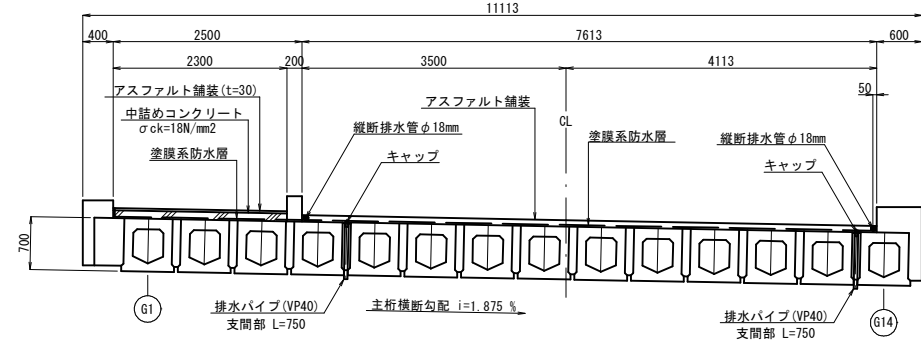


断面図 S=1:50



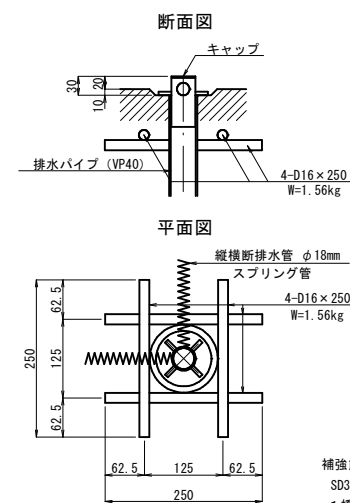
注) キャップ等は桁天端に配置し、均し(中詰め)コンクリートは、キャップ・縦断排水管(φ18mm)を避け打設を行うこと。

2-2



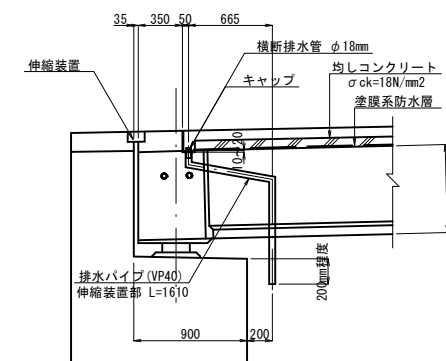
排水パイプ取付図 S=1:30

補強筋配筋図 S=1:6 (張出し床版部)

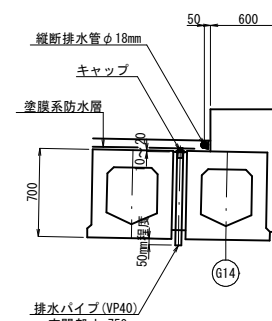


注) 鉄筋のかぶり確保すること。

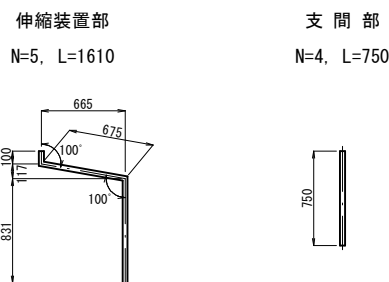
伸縮装置部 側面図



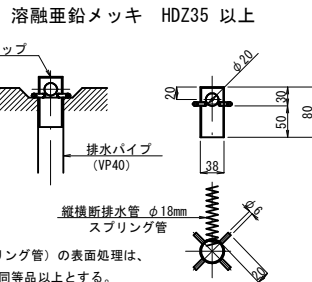
地覆部 断面図



排水パイプ加工図 S=1:30

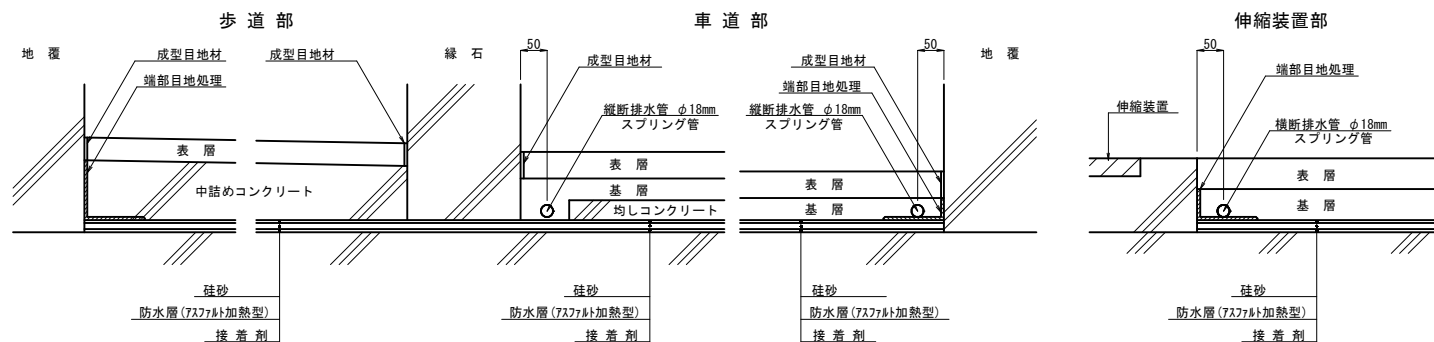


キャップ詳細図 S=1:6



注) 縦断排水管φ18(スプリング管)の表面処理は、溶融亜鉛メッキ(HDZ35)と同等品以上とする。また、縦断排水管の継手の重ね幅は、5cm以上とする。

塗膜系防水層詳細図



実施設計図

## 鹿児島県

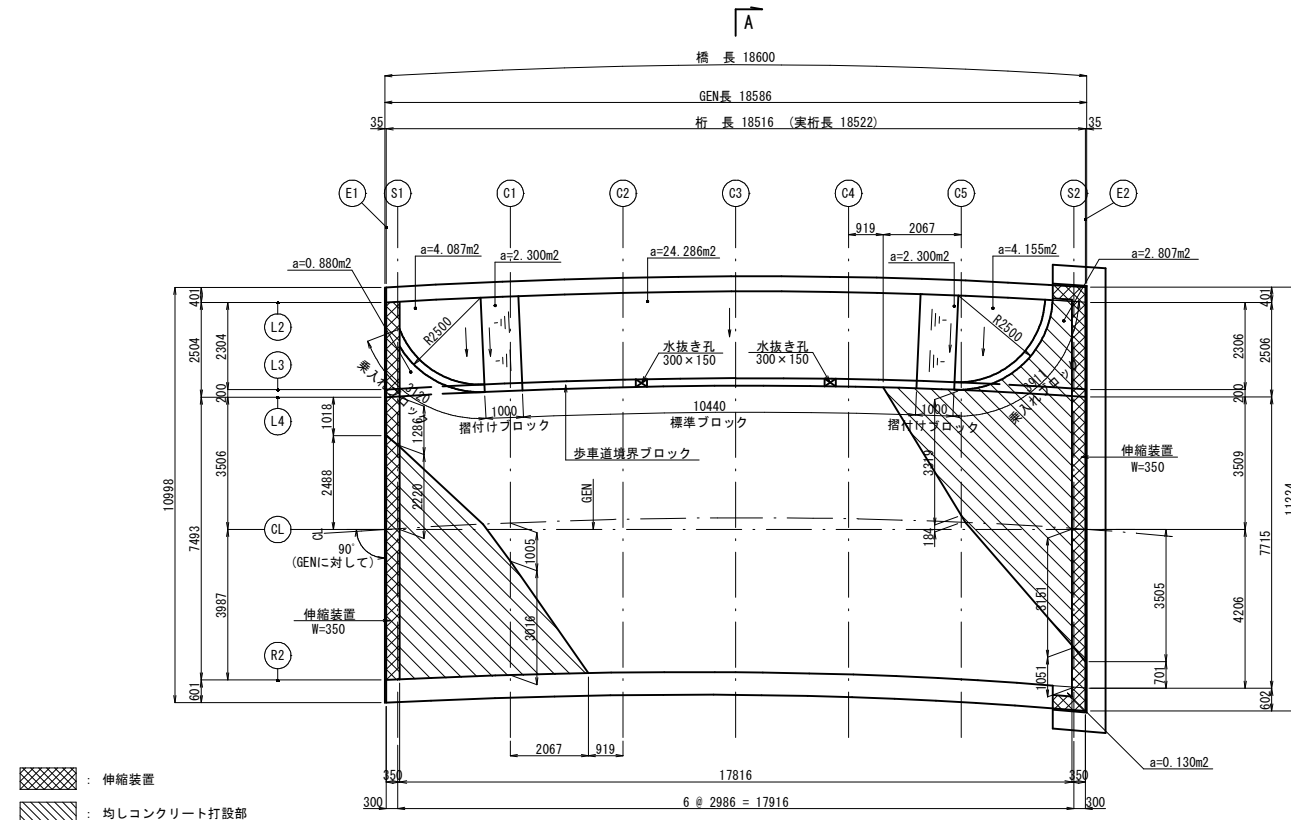
工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二)大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	防水工詳細図
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 13 号

防水工材料表

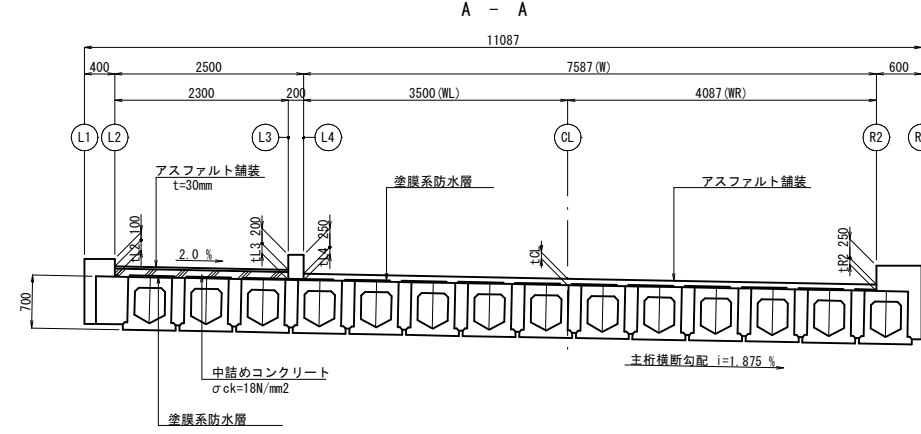
名称	規格	単位	数量	備考
防水層	塗膜系	m <sup>2</sup>	179.990	
縦断排水管	スプリング管 φ18mm	m	38.51	溶融亜鉛メッキ(HDZ35)
横断排水管	スプリング管 φ18mm	"	19.85	と同等品以上
成型目地材		"	72.70	
排水パイプ	伸縮装置部 (VP40)	本	5	曲管 L=1610
	支間部 (VP40)	m	3.00	直管 L=750 N=4
キャップ		個	9	溶融亜鉛メッキ仕様
補強筋	SD345 D16	kg	1.56	1組

# 舗装工図

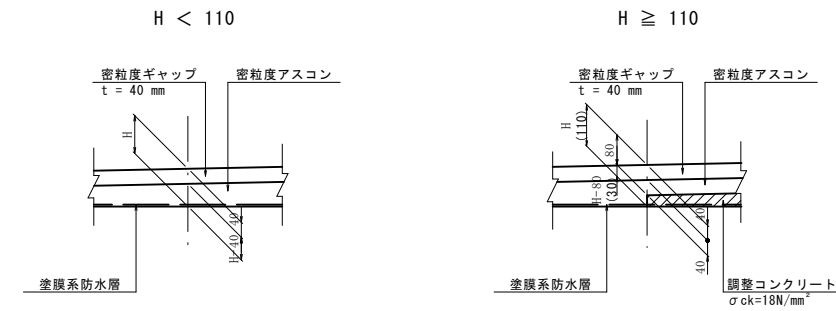
平面図 S=1:100



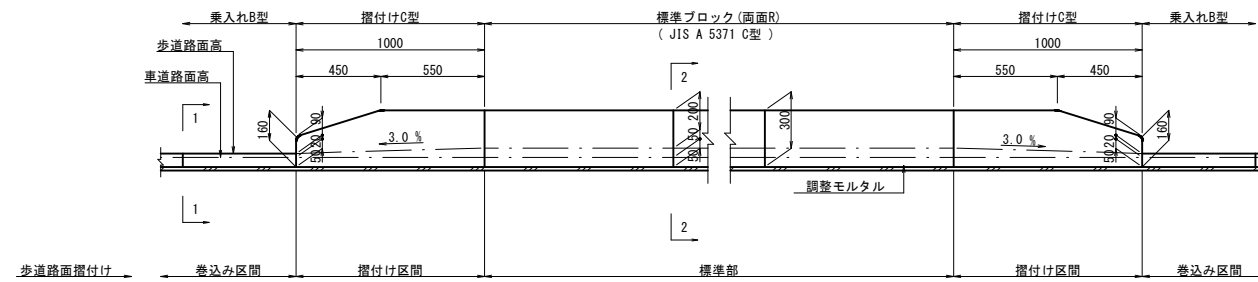
断面図 S=1:50



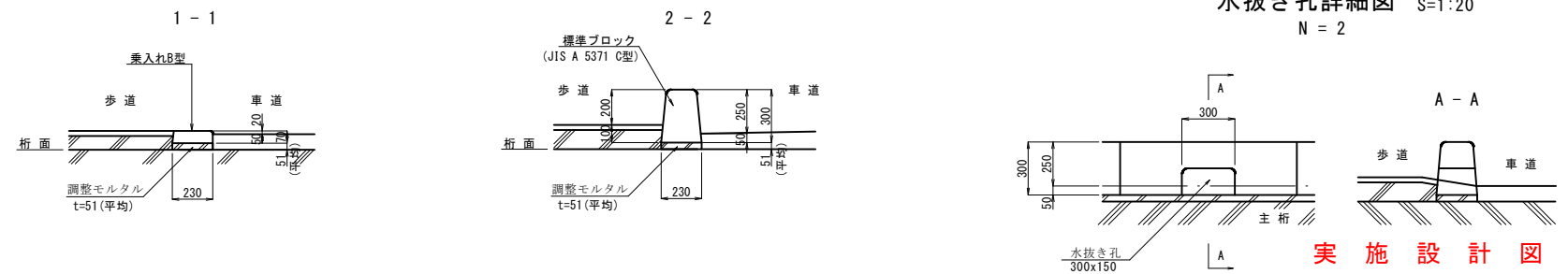
舗装厚詳細図 S=1:10



歩車道境界ブロック S=1:20  
(JIS A 5371)



水抜き孔詳細図 S=1:20  
N = 2



数値表

t1 = アスファルト  
t2 = 均しコンクリート

		E 1	S 1	C 1	C 2	C 3	C 4	C 5	S 2	E 2	平均	
車道部	L4	tL4	t1	101	101	99	99	85	85	80	86	86
		t2									102	102
	CL	tCL	t1	132	80	129	80	104	104	90	90	86
		t2		52	49					86	86	92
歩道部	R2	tR2	t1	169	80	165	80	128	80	102	102	86
		t2		89	85							86
	WL			3506	3506	3503	3501	3500	3501	3503	3508	3509
	WR			3987	3990	4021	4053	4087	4122	4160	4202	4206
	W		7493	7496	7524	7554	7587	7623	7663	7710	7715	
	7.77断面面積		0.625	0.631	0.680	0.687	0.652	0.694	0.689	0.644	0.636	
歩道部	L2	tL2		154	152	137	131	135	149	174	209	213
	L3	tL3		148	146	131	126	132	148	174	211	215
												149

注) 数値は歩道巻込み・摺付けを無視した値を表示。加重平均で算出している。

## 舗装数量算出

### 車道部

縦断勾配 i = 2.458% 斜率 =  $\sqrt{1^2 + 0.02458^2} = 1.000302$

舗装面積 A = 17.816 × 1.000302 × 7.593 + 0.880 + 2.807 + 0.130 = 139.135 m<sup>2</sup>

体積算出用 A = 17.816 × 7.593 = 135.277 m<sup>2</sup>

平均舗装厚  $\bar{t} = (103 + 103 \times 2 + 103) / 4 = 103$  mm

舗装体積 V = 135.277 × 0.103 = 13.934 m<sup>3</sup>

アスファルト舗装 V = 17.816 × 0.672 = 11.972 m<sup>3</sup>

$\bar{t} = 11.972 / 135.277 = 0.088 = 88$  mm

イ) 密粒度アスコン (t=40mm) , A = 139.135 m<sup>2</sup>

ロ) 密粒度アスコン (t=48mm) , A = 139.135 m<sup>2</sup>

均しコンクリート (σck=18 N/mm<sup>2</sup>) V = 13.934 - 11.972 = 1.962 m<sup>3</sup>

### 歩道部

縦断勾配 i = 2.458% 斜率 =  $\sqrt{1^2 + 0.02458^2} = 1.000302$

舗装面積 A = (4.087 + 2.300 × 2 + 24.286 + 4.155) × 1.000302 = 37.139 m<sup>2</sup>

体積算出用 A = 4.087 + 2.300 × 2 + 24.286 + 4.155 = 37.128 m<sup>2</sup>

アスファルト舗装 t=30mm , A = 37.139 m<sup>2</sup>

中詰めコンクリート (σck=18N/mm<sup>2</sup>) 控除 V = [(0.152 + 0.149) × 1/2 - 0.030] × 37.128 = 4.474 m<sup>3</sup>

V = 0.030 × 1/2 × 2.300 + 0.030 × 4.087 = 0.157 m<sup>3</sup>

= 0.030 × 1/2 × 2.300 + 0.030 × 4.155 = 0.159 m<sup>3</sup>

V = 4.474 - 0.157 - 0.159 = 4.158 m<sup>3</sup>

### 歩車道境界ブロック

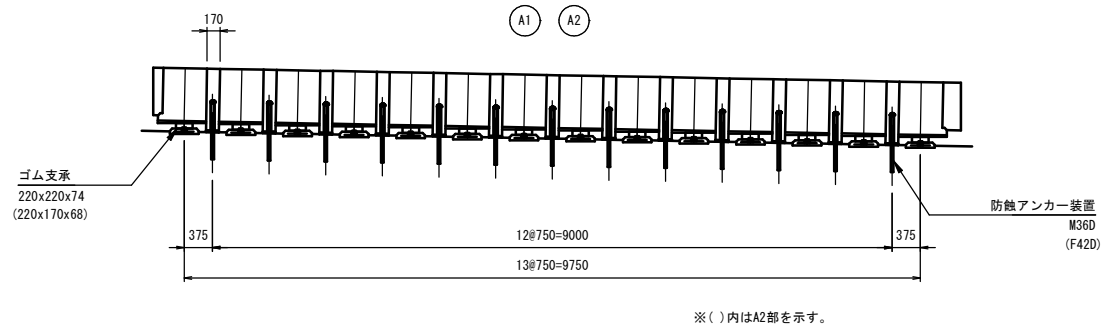
標準ブロック L = 10.440 m  
摺付ブロック L = 2.000 m  
乗入ブロック L = 7.031 m  
調整モルタル  $\bar{t} = 51$  mm

## 実施設計図

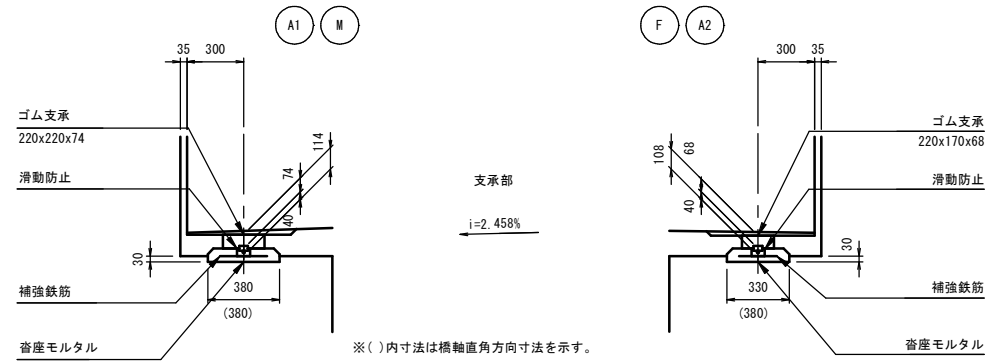
鹿児島県	
工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二) 大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	舗装工図
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 14 号

# 支 承 詳 細 図

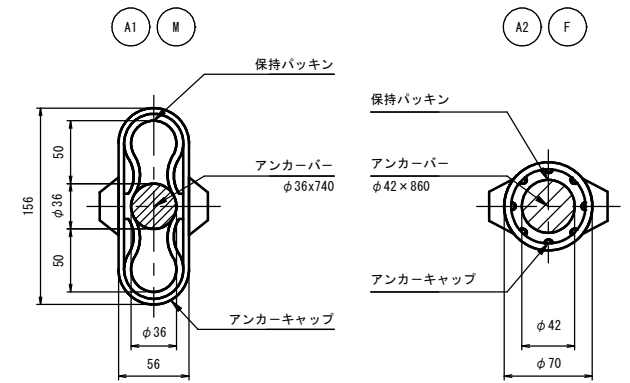
断 面 図 S=1:50



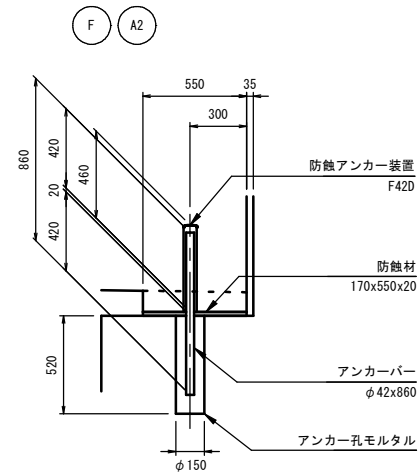
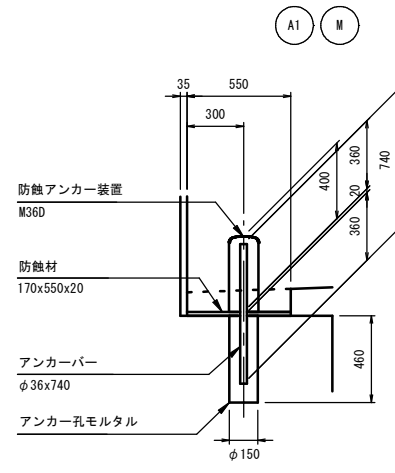
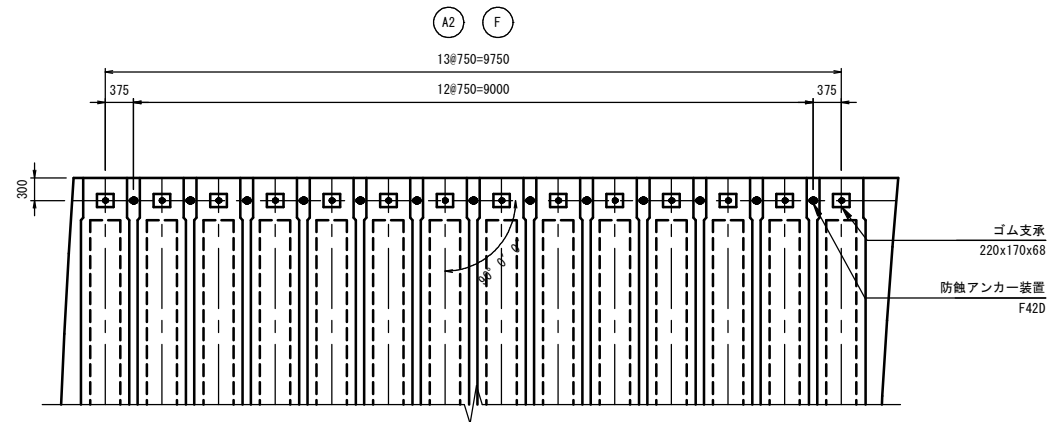
側 面 図 S=1:20



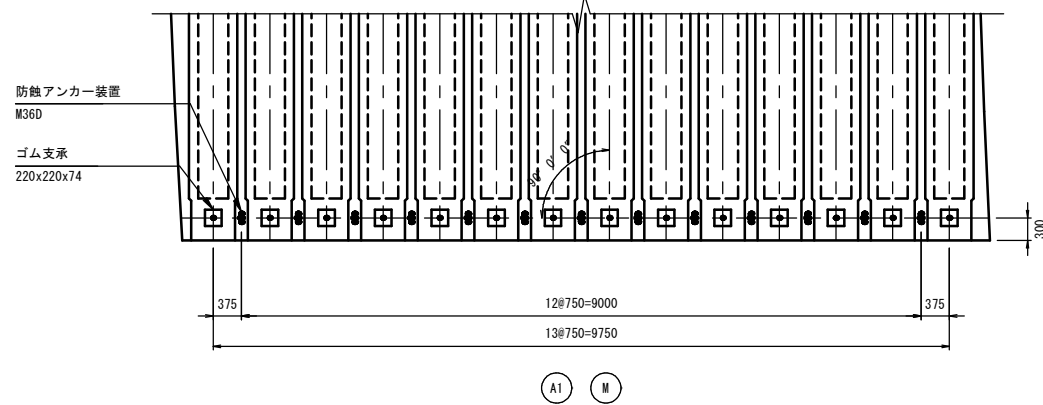
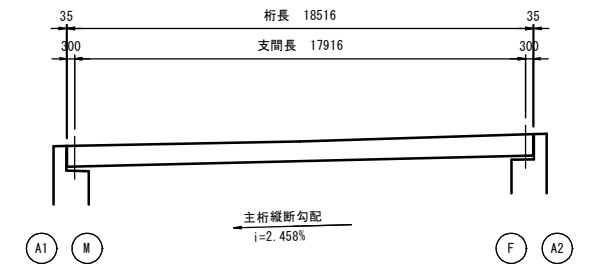
機能分離固定装置 S=1:3



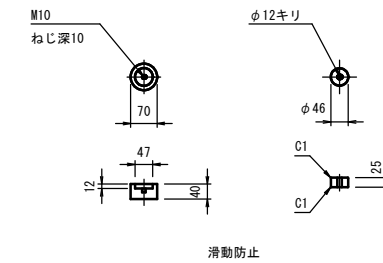
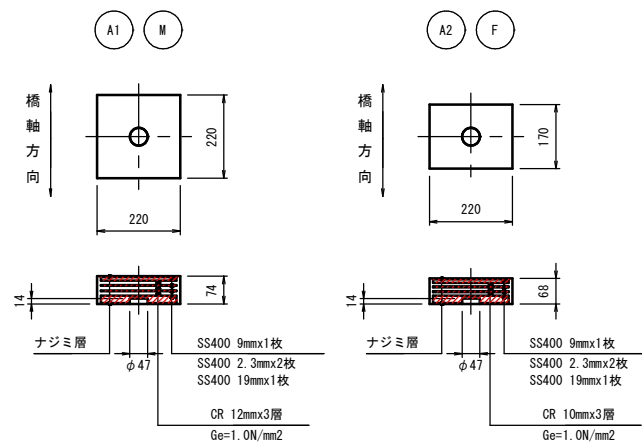
平 面 図 S=1:50



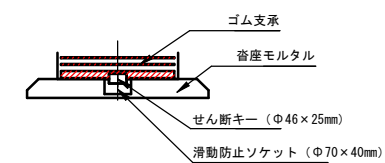
位 置 図 S=1:150



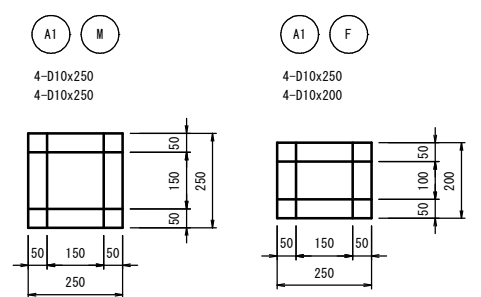
ゴ ム 支 承 S=1:10



沓 座 部 組 立 図



補 強 鉄 筋 S=1:10



材 料 表 (機能分離型)

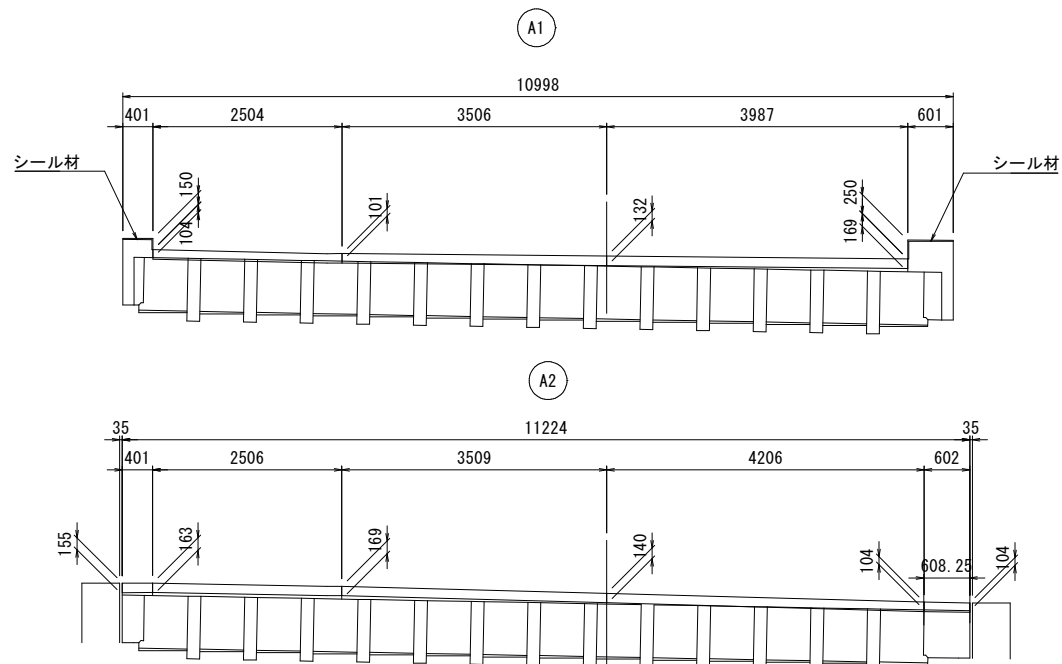
名称	寸法	材質	単位	数量		備考
				A1(M)	A2(F)	
ゴム支承	220x220x74	図示	枚	14	14	SR Ge=1.0 R=14.0kg/枚 滑動防止一式食付
"	220x170x68	図示	枚	14	14	CR Ge=1.0 R=10.0kg/枚 滑動防止一式食付
防蝕アンカー装置	M36D (L=740)	SS50C # 19FV又はFRP 食付ゴム	組	13	13	SGN12
"	F42D (L=860)	"	"	13	13	"
防 蝕 材	170x550x20	CRスポンジ	枚	13	26	RDパッキン
補強鉄筋	D10x50x50	S5345	kg	15.68	14.11	29.79
沓座モルタル		無収縮モルタル	m3	0.142	0.123	0.265
アンカー孔モルタル		無収縮モルタル	m3	0.101	0.112	0.213

実 施 設 計 図

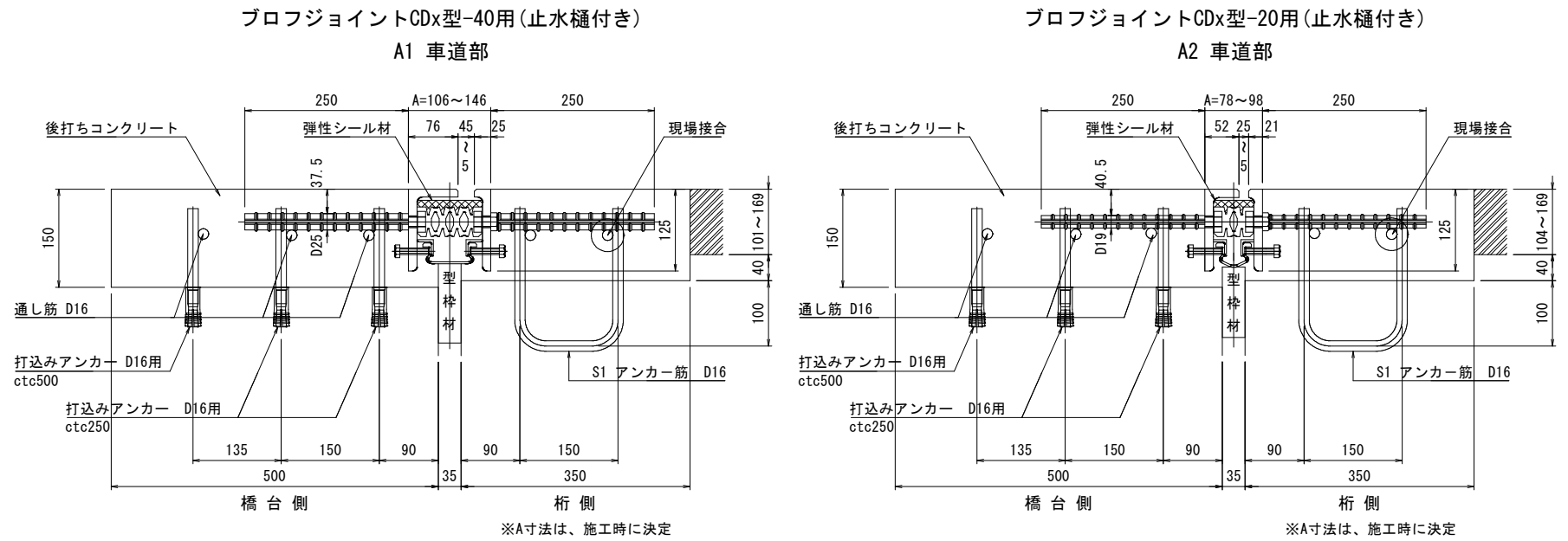
鹿 児 島 県	
工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二)大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	支承詳細図
縮 尺	図 示
図面番号	全 19 葉 第 15 号

伸縮継手詳細図

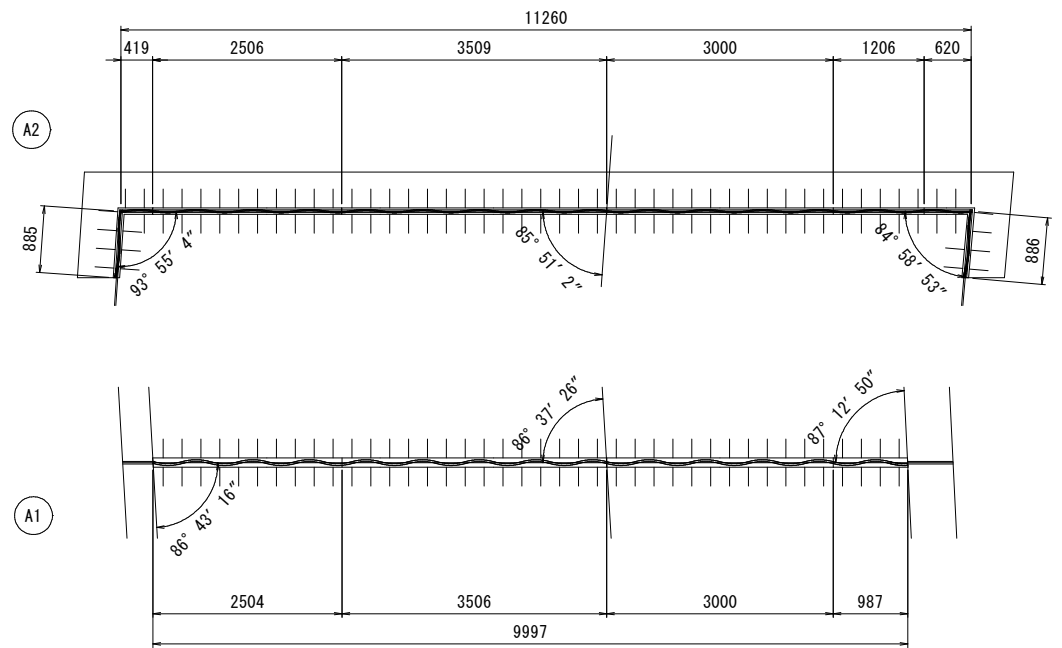
断面図 S=1:50



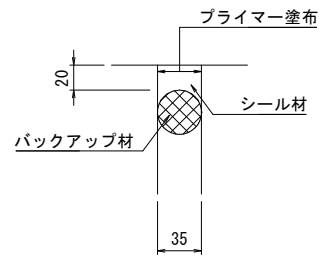
伸縮継手断面図 S=1:5



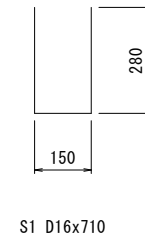
平面図 S=1:50



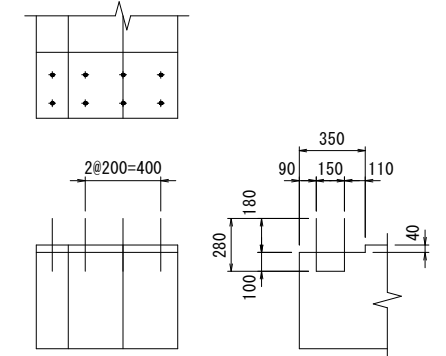
シーリング材充填図 S=1:3



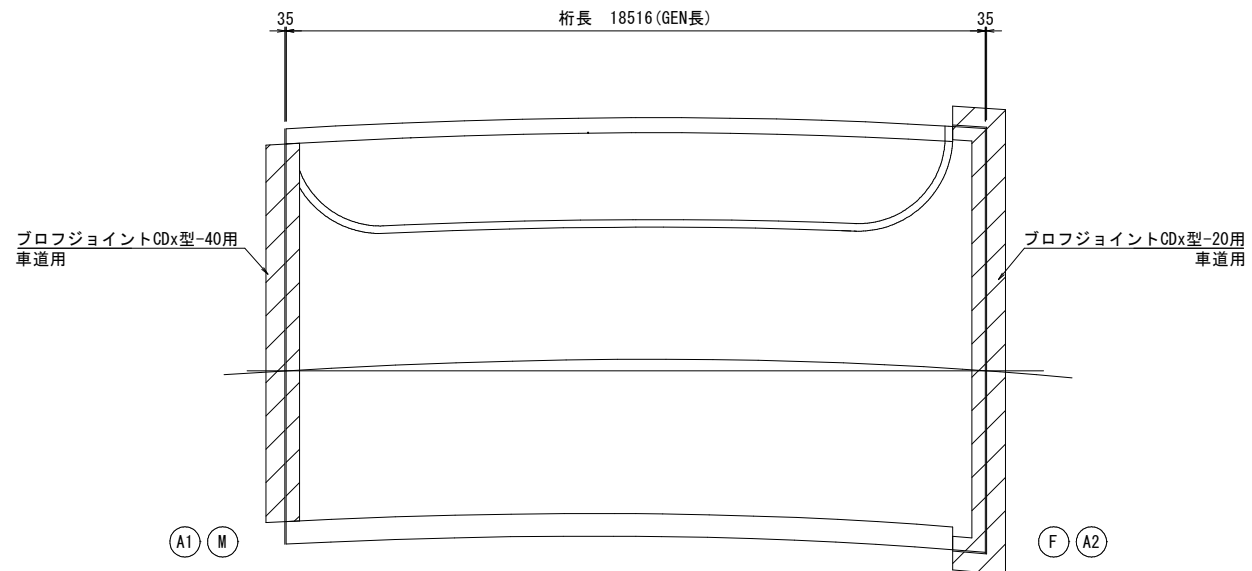
鉄筋加工図 S=1:10



アンカー筋埋設図 S=1:20



配置図 S=1:100



伸縮継手材料表

名称	材質	単位	数量		合計	備考
			A1(M)部	A2(F)部		
プロフジョイントCDx型-20用	SS400 合成ゴム SD345 弾性シーリング材	m		13.031	13.031	車道用、樋付き
プロフジョイントCDx型-40用	〃	〃	9.997		9.997	〃
シーリング材	シリコン系	リットル	0.981		0.981	
後打コンクリート		m <sup>3</sup>	1.334	1.801	3.135	
S1 アンカー筋	D16x710	本	53	65	118	上部工
打込みアンカー	D16	本	100	133	233	下部工

※伸縮継手長は目地中心部の寸法とする

実施設計図

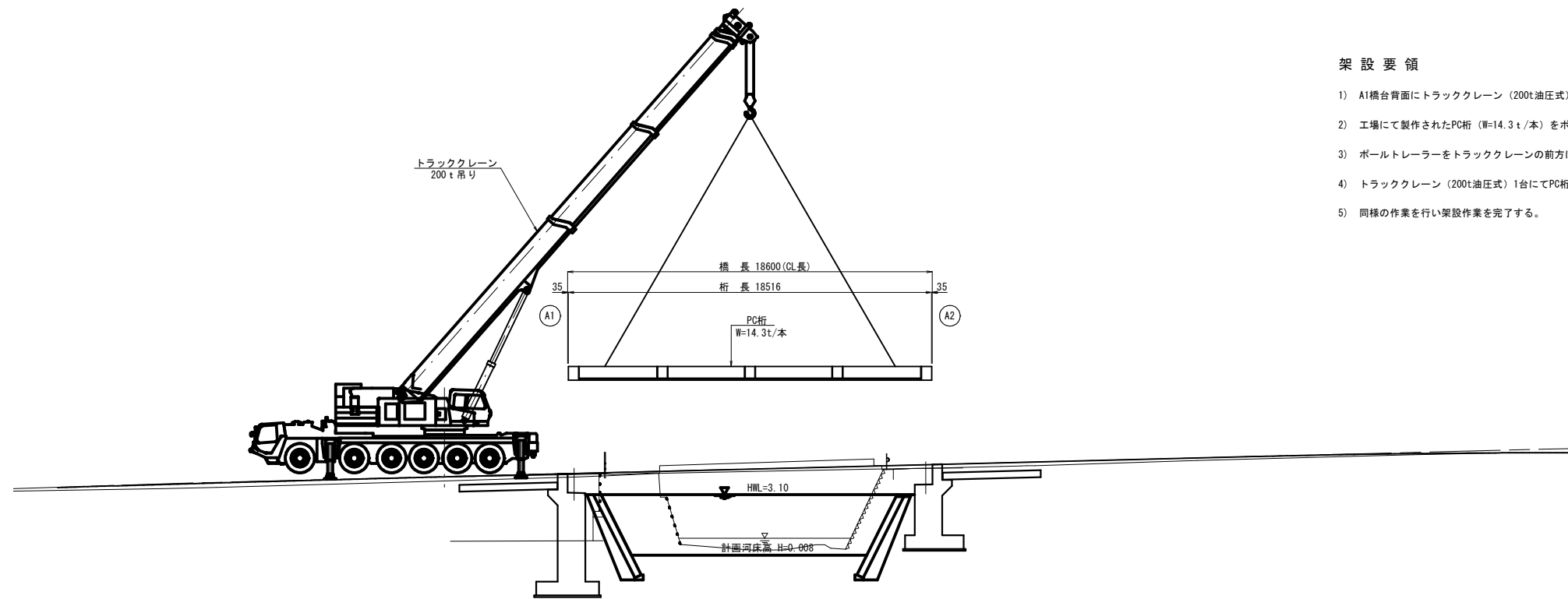
鹿児島県

工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二)大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	伸縮継手詳細図
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 16 号



# 架設参考図

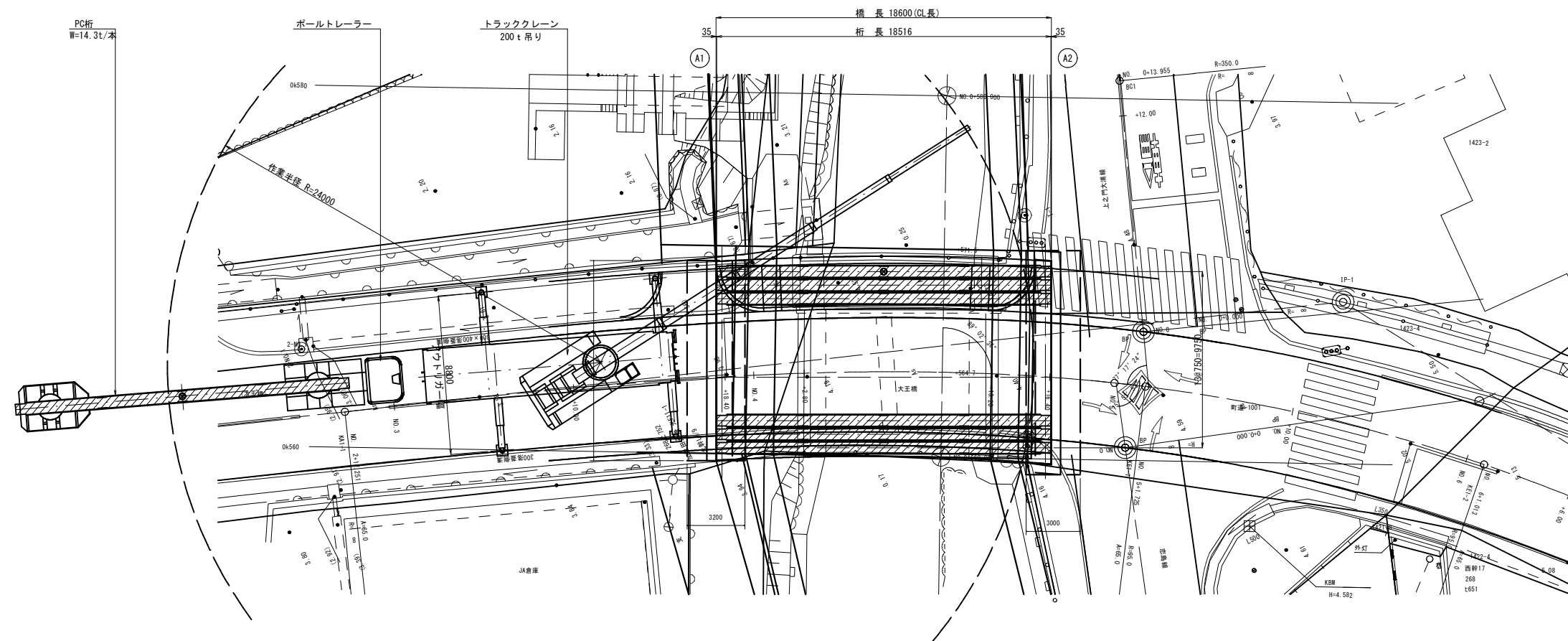
側面図 S=1:150



## 架設要領

- 1) A1橋台背面にトラッククレーン（200t油圧式）を配置する。
- 2) 工場にて製作されたPC桁（W=14.3t/本）をポルトレラーにて架設現場まで搬入を行う。
- 3) ポルトレラーをトラッククレーンの前方に搬入する。
- 4) トラッククレーン（200t油圧式）1台にてPC桁を吊り上げ所定の位置に据え付ける。
- 5) 同様の作業を行い架設作業を完了する。

平面図 S=1:150



油圧式トラッククレーン能力表 (200t吊り A性能)

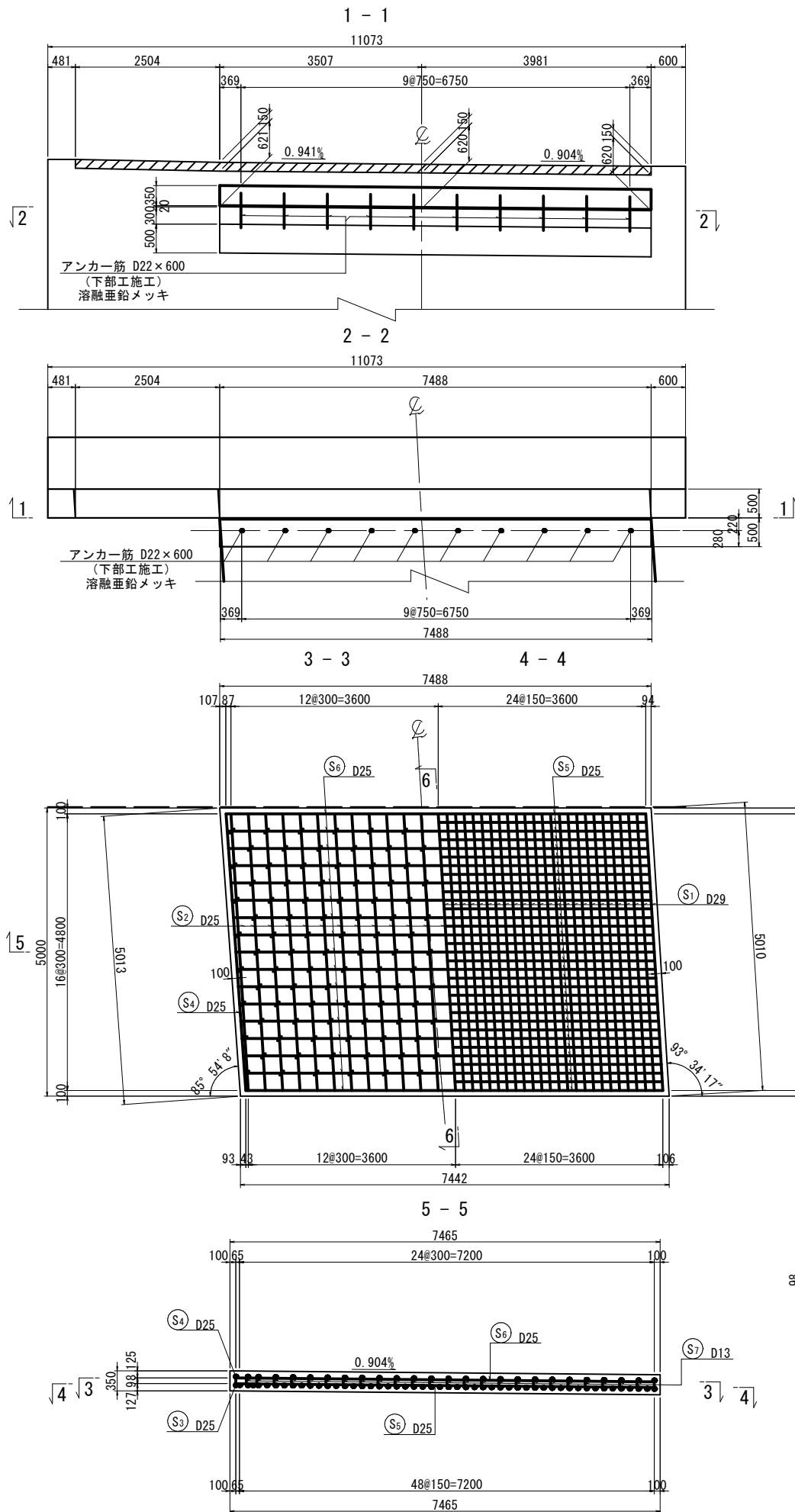
作業半径	ブーム(m)	22.7	31.8	40.9	45.5	50.1
20.0		27.7	32.0	29.5	26.2	24.0
22.0		-	28.0	26.0	23.8	21.5
24.0		-	24.3	23.5	21.7	19.5
26.0		-	21.0	22.0	19.6	17.5
28.0		-	18.4	19.7	17.8	16.0
30.0		-	-	17.5	16.3	14.9
32.0		-	-	15.5	14.9	13.7
34.0		-	-	13.7	14.0	12.7
36.0		-	-	12.3	12.7	11.7
38.0		-	-	11.0	11.4	11.0

※ 荷重 = PC桁重量 + フックその他吊具重量  
 ※ クレーンの能力は、フックその他吊具重量を含んだ値を示す

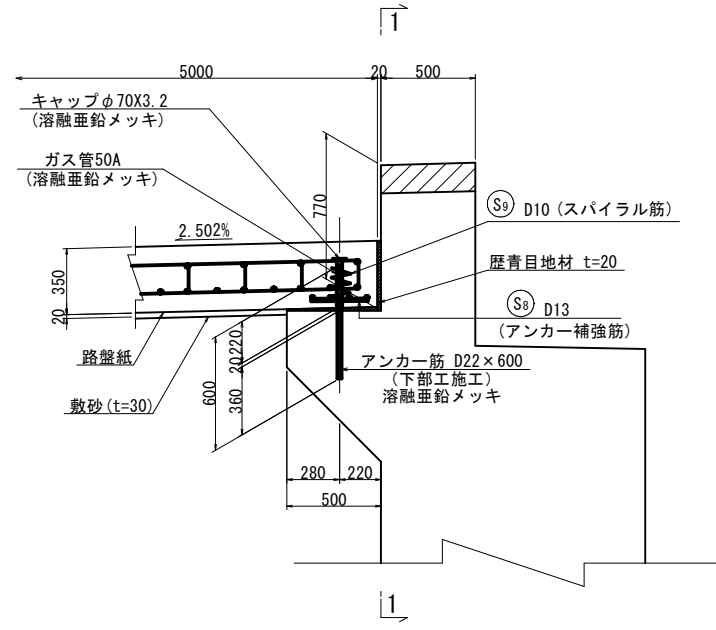
## 実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和6年度 総合流域防災（河川）工事 （大王川R6-1工区）
河川名	（二）大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	架設参考図
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 17 号

# A1橋台踏掛版配筋図 S=1:50



## 受台詳細図 S=1:20



## 鉄筋表

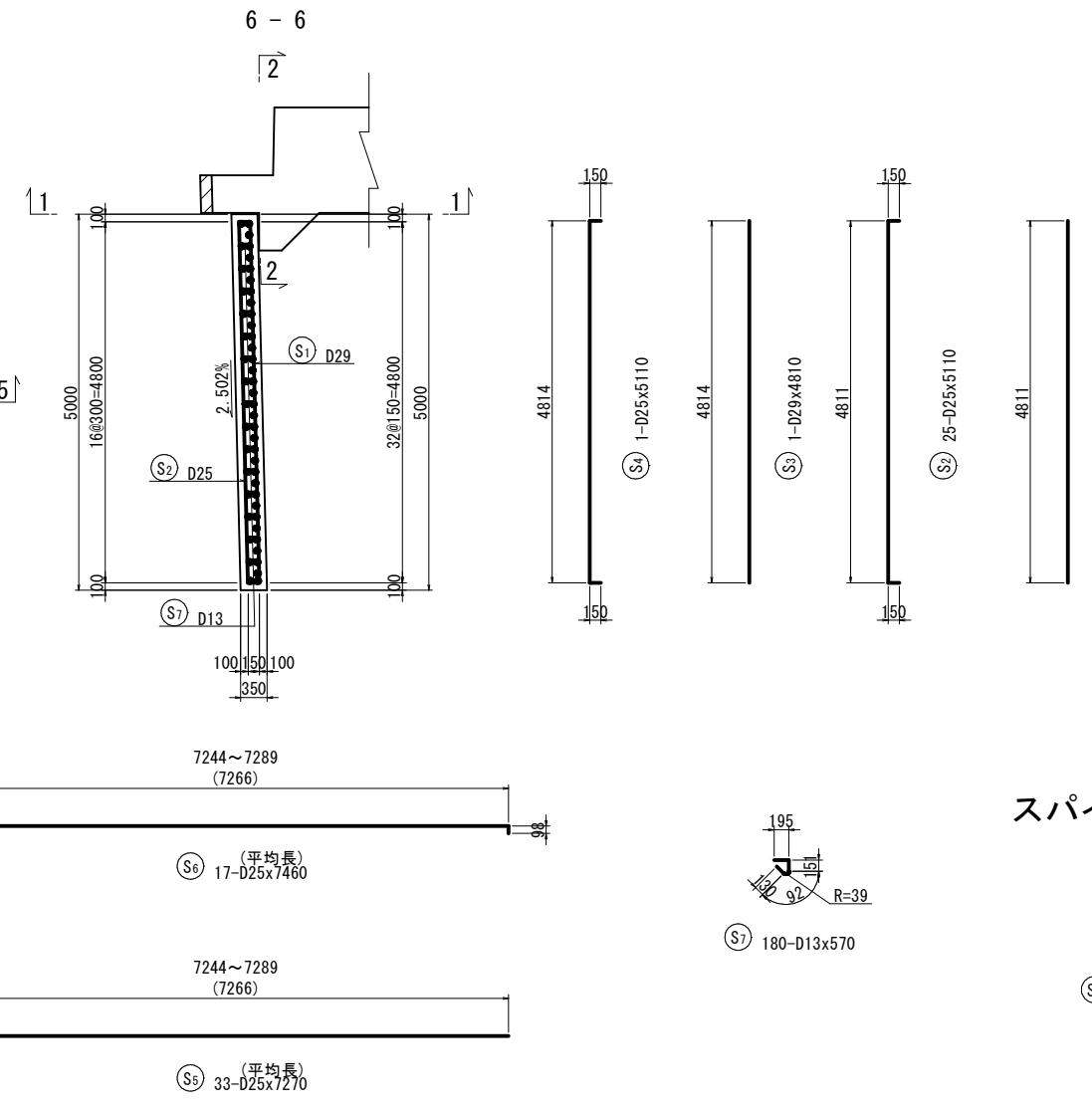
種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
S1	D29	4810	49	5.04	24.24	1188	
2	D25	5110	25	3.98	20.34	509	
3	D29	4810	1	5.04	24.24	24	
4	D25	5110	1	3.98	20.34	20	
5	〃	7270	33	〃	28.93	955	平均長
6	〃	7460	17	〃	29.69	505	平均長
7	D13	570	180	0.995	0.57	103	
8	〃	300	80	〃	0.30	24	
9	D10	940	10	0.56	0.53	5	
						3333	kg
		D29	1212	kg			
		D25	1989	kg			
		D13	127	kg			
		D10	5	kg			
		合計	3333	kg			
ガス管	50A	230	10	5.31	1.22	12	SGP (溶融亜鉛メッキ)
キャップ	φ70	t=3.2	10	〃	0.10	1	SS400 (溶融亜鉛メッキ)
						13	kg
溶融亜鉛メッキの付着量: HDZ 55							

注1. コンクリート強度  $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ 、鉄筋の材質は S345である。

## アンカー補強筋 S=1:30

(10箇所)

## かぶり詳細図 S=1:20



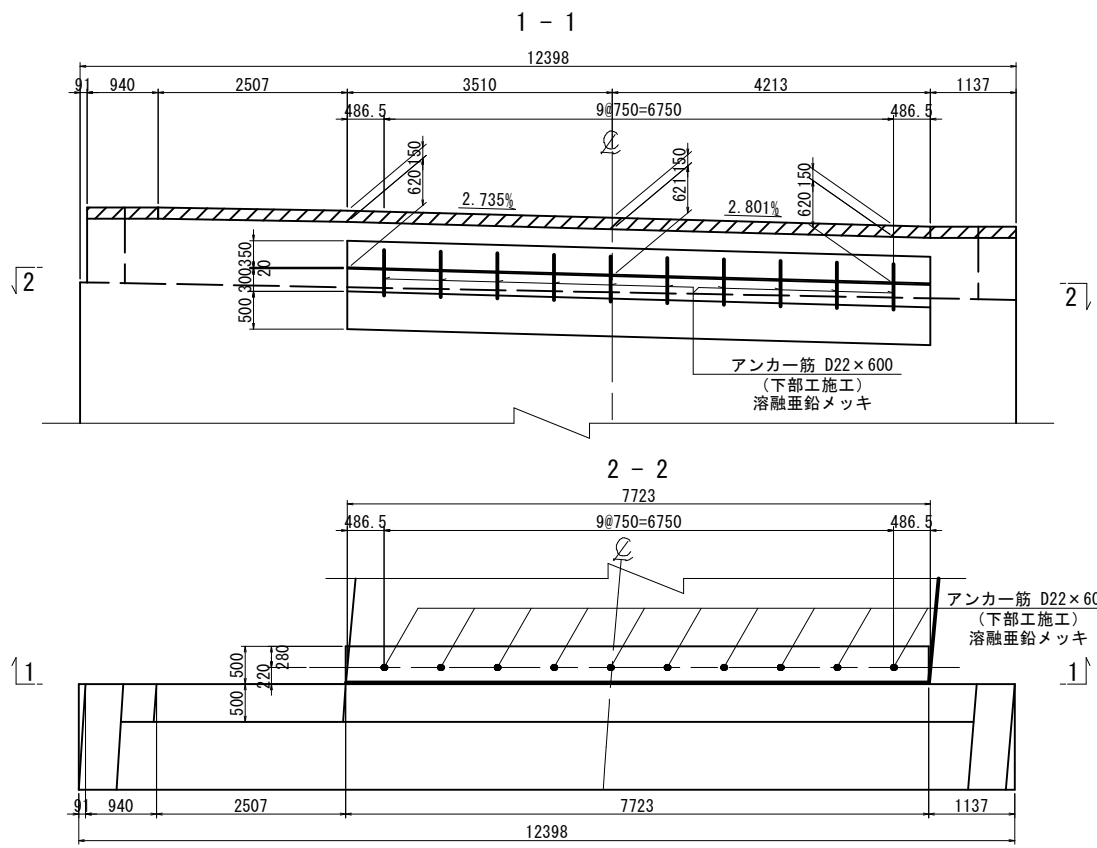
## スパイラル筋 S=1:30

## 実施設計図

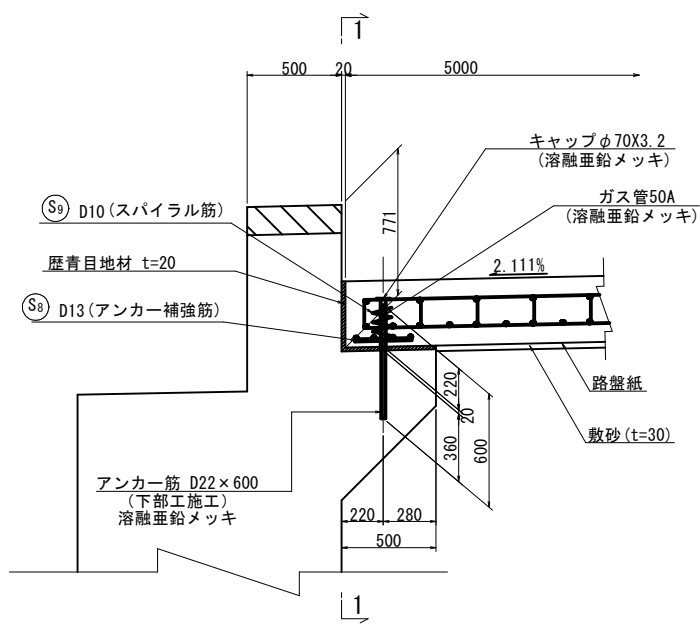
### 鹿児島県

工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二)大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	A1橋台踏掛版配筋図
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 18 号

# A2橋台踏掛版配筋図 S=1:50



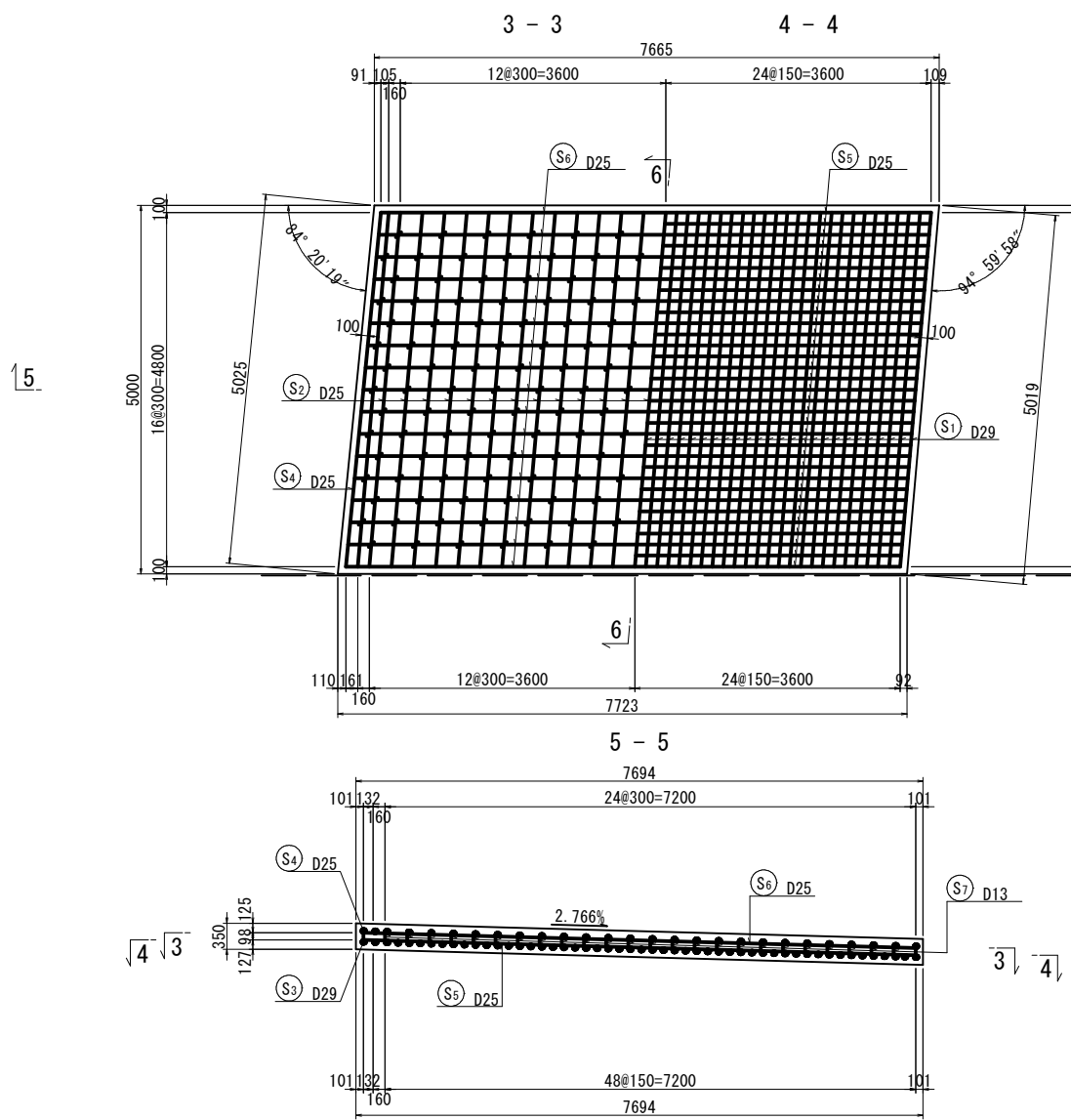
受台詳細図 S=1:20



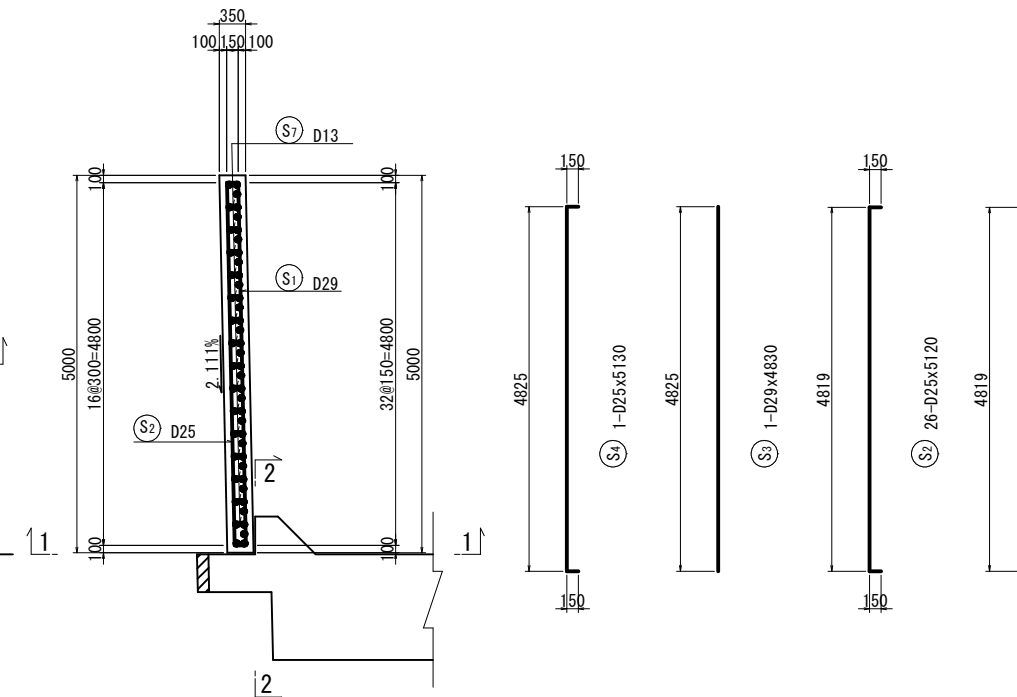
鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
S1	D29	4820	50	5.04	24.29	1215	
2	D25	5120	26	3.98	20.38	530	
3	D29	4830	1	5.04	24.34	24	
4	D25	5130	1	3.98	20.42	20	
5	〃	7500	33	〃	29.85	985	平均長
6	〃	7690	17	〃	30.61	520	平均長
7	D13	570	187	0.995	0.57	107	
8	〃	300	80	〃	0.30	24	
9	D10	940	10	0.56	0.53	5	
						3430	kg
D29		1239	kg				
D25		2055	kg				
D13		131	kg				
D10		5	kg				
合計		3430	kg				
ガス管	50A	230	10	5.31	1.22	12	SGP (溶融亜鉛メッキ)
キャップ	φ70	t=3.2	10	〃	0.10	1	SS400 (溶融亜鉛メッキ)
						13	kg
溶融亜鉛メッキの付着量: HDZ 55							

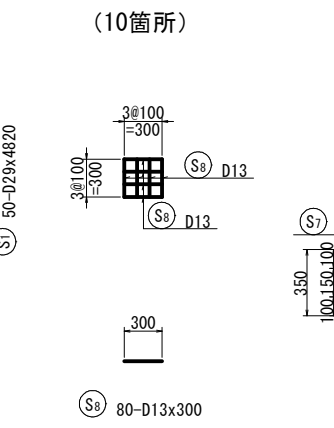
注1. コンクリート強度  $\sigma_{ck}=24N/mm^2$ 、鉄筋の材質は SD345である。



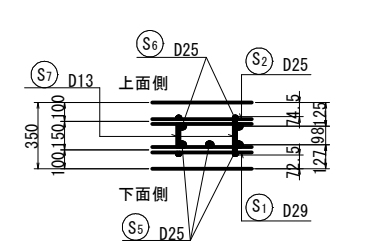
6-6



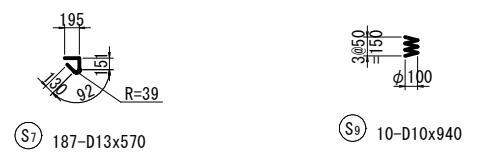
アンカー補強筋 S=1:30



かぶり詳細図 S=1:20



スパイラル筋 S=1:30



実施設計図

鹿 児 島 県	
工事名	令和6年度 総合流域防災(河川)工事 (大王川R6-1工区)
河川名	(二) 大王川
工事箇所	南さつま市 大浦町 上之門 地内
図面種類	A2橋台踏掛版配筋図
縮尺	図示
図面番号	全 19 葉 第 19 号